

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9



型式: YY7864E

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

クイックスタートガイド

| アプリとつないで、さらに楽しく・便利に

お持ちの製品とアプリを接続することで初めて使える便利な機能がたくさんあります。
今すぐ“Sony | Sound Connect”アプリをダウンロードして試してみましょう。



| 使い始めよう

お買い上げ後、手順に従って音楽を再生しましょう。

1

電源を入れる



（電源）ボタンを押します。お買い上げ後に初めて電源を入れたときは、（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始し、自動的にペアリング（機器登録）モードになります。

2

BLUETOOTH®接続する



ダウンロードした“Sony | Sound Connect”アプリの指示に従って、スピーカーとスマートフォンやiPhoneをBLUETOOTH接続してください。BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

3

音楽を聞く



BLUETOOTH機器で再生してください。

関連情報

スピーカーとテレビを接続する

SRS-ULT900

準備する

各部の名前

スピーカーを持ち運ぶ、配置する

電源／充電

充電する

電源を入れる

電源を切る

BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おぼそわけ充電）

自動電源オフ機能（節電機能）について

充電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）

マイクホルダーを使う

ライティング機能

スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）

接続する

テレビ

- スピーカーとテレビを接続する

USB機器

- USB機器を接続する

BLUETOOTH機器

- BLUETOOTH接続をするには
- "Sony | Sound Connect"アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する
- Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する
- ウォークマン®をBLUETOOTH接続する
- パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)
- パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

マルチポイント接続

- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する (マルチポイント接続)

テレビの音を聞く

テレビの音を聞く (TV Sound Boosterを使う)

テレビの音を聞く (TV Sound Boosterを使わない)

音楽を聞く

USB機器

- USB機器の音楽を聞く

BLUETOOTH機器

- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える (コーデック)
- 対応コーデックについて
- BLUETOOTH接続を切断するには (使い終わるには)
- BLUETOOTH機能のオン／オフを設定する

ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く

サウンド効果を切り替えて楽しむ

Stereo Pair機能

- 2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ (Stereo Pair機能)

Party Connect機能

複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）

その他の機能

マイクをつないで使う

ギターをつないで使う

アプリを使う

["Sony | Sound Connect"アプリでできること](#)

["Sony | Sound Connect"アプリをインストールする](#)

["Sony | Sound Connect"アプリからサポート情報を見る](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

お知らせ

ランプ表示

ご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄するには](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[BLUETOOTH無線技術について](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

困ったときは

[困ったときのこと](#)

リセット

[スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

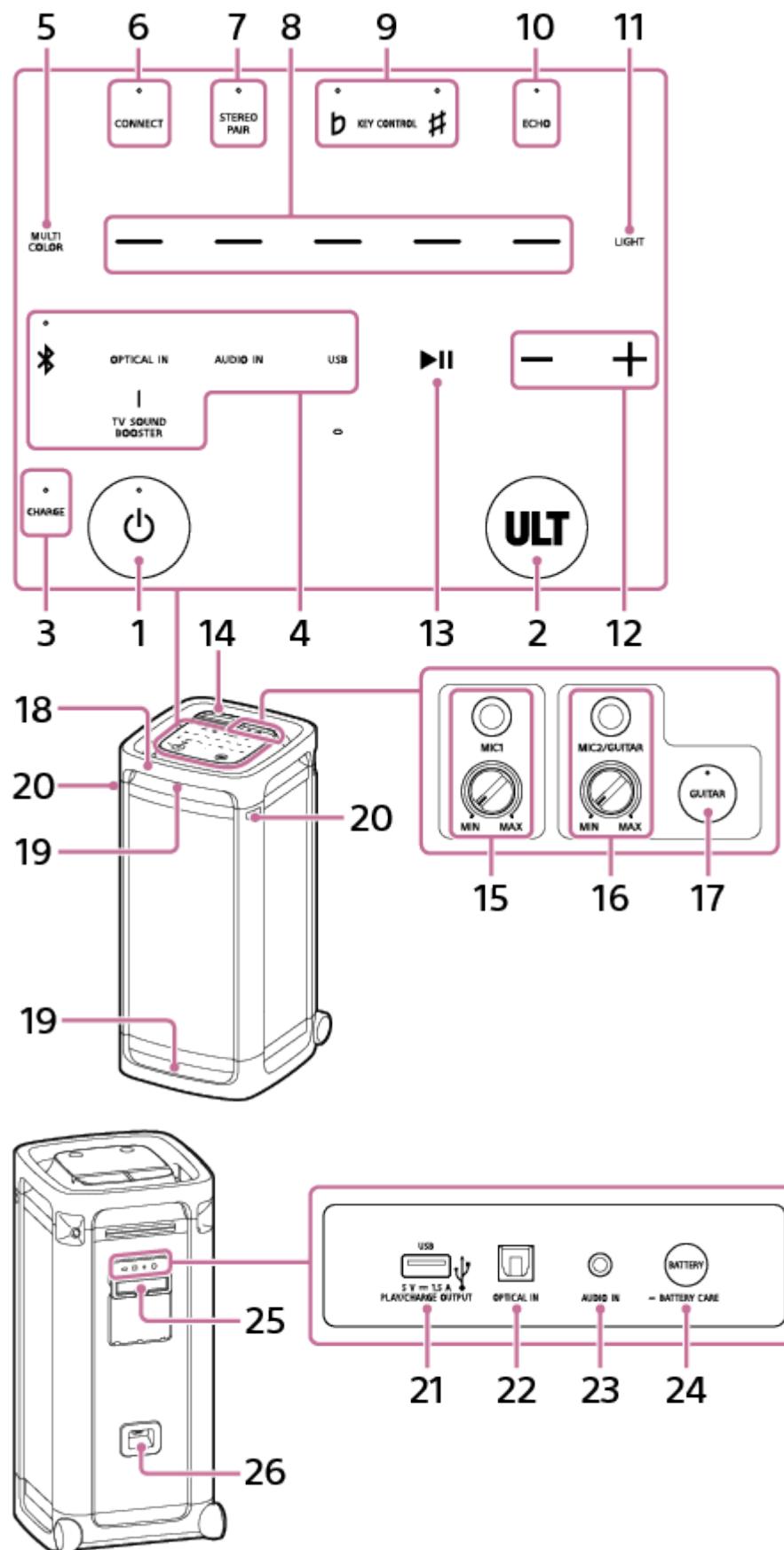
[スピーカーを初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

各部の名前



1. ⌂ (電源) ボタン・ランプ
2. ULTボタン
3. CHARGE (充電) ランプ
4. ダイレクト ファンクション
 - ⚡ (BLUETOOTH) ・ランプ
 - OPTICAL IN
 - TV SOUND BOOSTER
 - AUDIO IN
 - USB
5. MULTI COLOR
6. CONNECT ・ランプ
7. STEREO PAIR ・ランプ
8. ライティングカラー選択 (赤／黄／緑／青／紫)
9. KEY CONTROL ♀ (フラット) ・ランプ／♯ (シャープ) ・ランプ
10. ECHO ・ランプ
11. LIGHT (ライティング)
12. -/+ (音量)
13. ▶II (再生) *
14. キャップ
15. MIC1端子 (Φ 6.3 mm)
MICレベル (MIN/MAX) つまみ
16. MIC2/GUITAR端子 (Φ 6.3 mm)
MIC・GUITARレベル (MIN/MAX) つまみ
17. GUITARボタン・ランプ
18. ハンドル
19. ライト
20. マイクホルダー
21. PLAY/CHARGE OUTPUT (おすそわけ充電) 端子 (USB)
22. OPTICAL IN (光デジタル音声入力) 端子
23. AUDIO IN端子 (Φ 3.5 mm)
24. BATTERYボタン／■ BATTERY CAREボタン

25. キャップ

26. AC（電源入力）端子

- * スピーカーの▶(再生)ボタンを約5秒間タッチすると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度▶(再生)をタップしてください。

ご注意

- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

関連項目

- [ランプ表示](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーを持ち運ぶ、配置する

スピーカーを持ち運ぶには

スピーカーを持ち運ぶ前にすべてのケーブルを抜いてください。

スピーカーに付いているホイールを使って、転がしながら簡単に移動することができます。

スピーカーを移動するには、スピーカーのホイールと同じ側にあるハンドルの中央をつかみ、ホイールが回転していることを確認しながら、スピーカーを片手で引っ張ります。



ホイールは平らな面でのみ使用できます。

平らでない面では、スピーカーのハンドルを使用して2人で持ち上げてください。スピーカーを持ち運ぶ際の正しい手の置きかたは、人身事故や周辺の家財への損害を避けるために非常に重要です。

ご注意

- 人身事故や周辺の家財への損害を避けるために、正しい持ち方をしてスピーカーを運んでください。
- 斜面での持ち運びは、特にご注意ください。
- スピーカーの上に人や荷物などを載せたまま持ち運ばないでください。
- スピーカーを持ち運ぶ際は、子どもや乳幼児を近づけないでください。
- ライト点灯状態でハンドルに長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。通電中にスピーカーを持ち運ぶ際には、ライト（ライティング機能）をオフにしてください。
- キャスターの車軸に砂やホコリが付着したり、草や糸クズが巻き付いたりしますと、キャスター故障の原因となりますのでご注意ください。

関連項目

- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

充電する

このスピーカーは、付属の電源コードで電源コンセントに接続した状態または内蔵リチウムイオン充電池のどちらでもお使いになれます。

初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

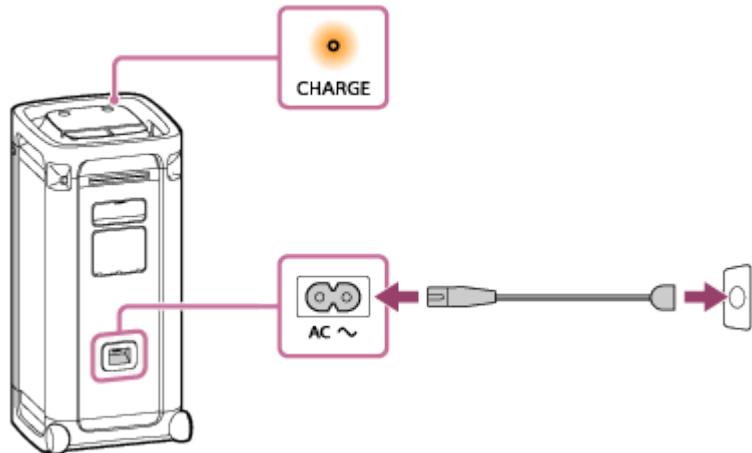
あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

ヒント

- このスピーカーの充電方法には、通常の充電方法のほかに「いたわり充電モード」があります。「いたわり充電モード」をオンに設定すると、最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせることができます。このモード時は、通常の充電方法で充電した場合よりも、再生時間が短くなります。お買い上げ時はオフに設定されています。
- スピーカーの電源が入っているときに、スピーカー背面のキャップ内にあるBATTERY／■ BATTERY CAREボタンを約2秒間押し続けると、音声ガイダンス（いたわり充電モード オン）が流れ、「いたわり充電モード」がオンに切り替わります。BATTERY／■ BATTERY CAREボタンを再び約2秒間押し続けると、音声ガイダンス（いたわり充電モード オフ）が流れ、「いたわり充電モード」がオフになります。
- 「いたわり充電モード」は“Sony | Sound Connect”アプリでもオン／オフの設定ができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属の電源コードをスピーカーの背面にあるAC（電源入力）端子と電源コンセントに接続する。



充電が始まり、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約3時間*で充電が完了し、ランプが消灯します。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

充電完了を確認する方法

内蔵充電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

内蔵充電池の電池残量を確認する

スピーカーの電源が入っているときに、スピーカーの背面のキャップ内にあるBATTERY（バッテリー）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。

91% - 100% : 「バッテリー 約100%」

81% - 90%（いたわり充電モード） : 「いたわり充電モード 充電は完了しています バッテリー 約90%」

81% - 90% : 「バッテリー 約90%」
71% - 80% : 「バッテリー 約80%」
61% - 70% : 「バッテリー 約70%」
51% - 60% : 「バッテリー 約60%」
41% - 50% : 「バッテリー 約50%」
31% - 40% : 「バッテリー 約40%」
21% - 30% : 「バッテリー 約30%」
11% - 20% : 「バッテリー 約20%」
1% - 10% : 「バッテリーが少なくなりました」

ヒント

- スピーカーの電源を入れたときに、電池残量の音声通知（音声ガイダンス）をするように“Sony | Sound Connect”アプリでオン／オフの設定ができます。

内蔵充電池の持続時間（いたわり充電モードオフ時／BLUETOOTH接続時）

- 約25時間
 - 音量：18
 - サウンドモード：ULT1/2 オン
 - ライティング機能：オフ
- 約12時間
 - 音量：18
 - サウンドモード：ULT1/2 オン
 - ライティング機能：オン
- 約2.5時間
 - 音量：50（MAX.）
 - サウンドモード：ULT1/2 オン
 - ライティング機能：オン

- 約23時間（JEITA、80 dBA/mで再生時）*

* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

内蔵充電池の充電時間（いたわり充電モードオフ時）

- 約3時間*
10分間の充電で、約180分の音楽再生が可能です。
(音量：18／サウンドモード：ULT1/2 オン／ライティング機能：オフ)

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電池の電池残量が少なくなると

音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。この状態のときは、お

そわけ充電はできません。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。スピーカーが起動できない状態まで電池残量が低下した場合、音声ガイダンス（バッテリーがなくなりました）が流れ、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。電源を入れたときに、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリでSTAMINAをオンに設定すると、消費電力が抑えられ、内蔵充電池で使用しているときに、より長い時間音楽再生を楽しむことができます。

ご注意

- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電池の残量が減る場合があります。充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電池の残量が少ないとときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内で付属の電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 充電中の内蔵充電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（USB, AUDIO IN, OPTICAL IN, MIC, GUITAR）は防水仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

関連項目

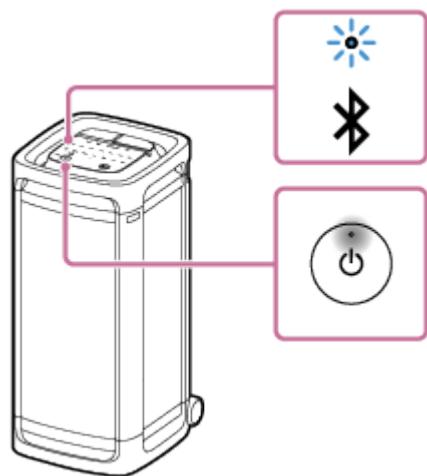
- [電源を入れる](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [充電に関するご注意](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

電源を入れる

1 スピーカーの（電源）ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの（電源）ランプが白色に点灯し、スピーカーの（BLUETOOTH）ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、スピーカーの（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。

ご注意

- 音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。この状態のときは、おそらく充電はできません。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- スピーカーが起動できない状態まで電池残量が低下した場合、音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。
- 電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

関連項目

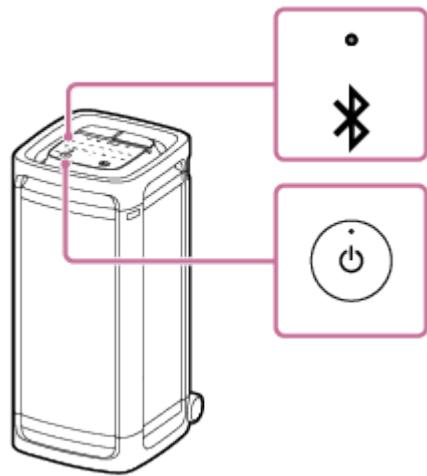
- [充電する](#)
- [電源を切る](#)
- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

電源を切る

1 スピーカーの（電源）ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの（電源）ランプ、（BLUETOOTH）ランプが消灯します。



ヒント

- スピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能がオン*になっているときは、電源を切ると（電源）ランプがオレンジ色に点灯して、BLUETOOTHスタンバイモードになります。

* お買い上げ時には、BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになっています。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [自動電源オフ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う

BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

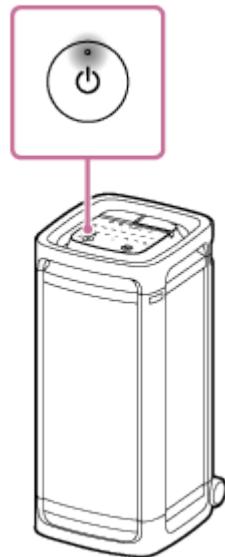
お買い上げ時は、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフに設定されています。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されているときのみオンになります。内蔵充電池のみでお使いのときは、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーがBLUETOOTHスタンバイモードになっていると、スピーカーの電源が切れている間は「（電源）ランプがオレンジ色に点灯します。
- あらかじめスピーカーとBLUETOOTH機器をペアリング（機器登録）しておく必要があります。ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにBLUETOOTH接続履歴がない状態では、スピーカーはBLUETOOTHスタンバイモードになりません。

1 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの「（電源）ランプが白色に点灯します。



2 “Sony | Sound Connect”アプリを起動する。

3 「Bluetoothスタンバイ」をオンにする。

BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには

上記の手順3で、「Bluetoothスタンバイ」をオフにしてください。

関連項目

- 充電する

- 電源を入れる
- ランプ表示

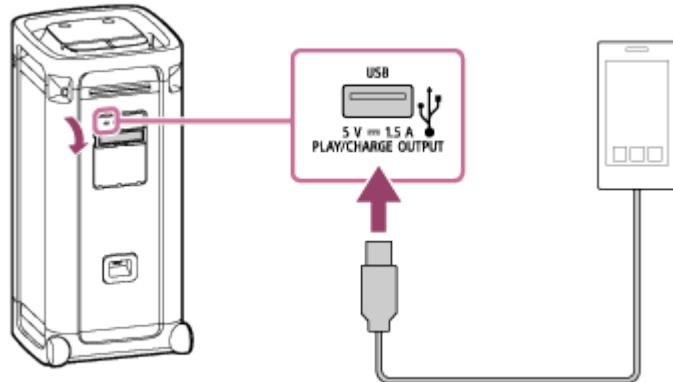
5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵リチウムイオン充電池のみでお使いのときも、内蔵充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- 1 スピーカーのPLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。



- 2 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの△（電源）ランプが白色に点灯し、USB機器の充電が開始されます。

ご注意

- おすそわけ充電中、自動電源オフ機能はオフになります。
- スピーカーの電源を切ると、USB機器への充電が中断されます。
- 音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電はできません。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（USB, AUDIO IN, OPTICAL IN, MIC, GUITAR）は防水仕様ではありません。
- スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防滴性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- 充電する
- 電源を入れる
- 自動電源オフ機能（節電機能）について

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

自動電源オフ機能（節電機能）について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源を自動的に切り、内蔵充電池の消耗を抑えます。お買い上げ時は、自動電源オフ機能はオンに設定されています。

BLUETOOTHモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

AUDIO INモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- スピーカーのAUDIO IN端子に接続しているオーディオ機器で音楽（音声）が再生されていない、または音楽（音声）が著しく小さい。

USBモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- スピーカーのPLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）に接続しているUSB機器で音楽（音声）が再生されていない。

OPTICAL INモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- スピーカーのOPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続している機器の電源が切れている。

ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリを使って、自動電源オフ機能のオン／オフを切り替えることができます。

ご注意

- 自動電源オフ機能をオフにすると、スピーカーを操作していない状態や音楽（音声）を再生していない状態が続いたときに自動的に電源がオフにならないため、消費電力が増加します。
- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、自動電源オフ機能はオフになります。
- おそらく充電中、自動電源オフ機能はオフになります。

自動電源オフ機能をオン／オフする

- 1 スピーカーの電源を入れる。
- 2 スピーカーの▶II（再生）と-（音量）を同時に約5秒間タッチする。
 - 自動電源オフ機能がオフに切り替わると、スピーカーの（電源）ランプがオレンジ色に3回点滅します。
 - 自動電源オフ機能がオンに切り替わると、スピーカーの（電源）ランプがオレンジ色に2回点滅します。

関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

充電池の消費電力を抑えて使う (STAMINA)

内蔵充電池でスピーカーを使用しているときに、消費電力を抑えて長い時間スピーカーを使用することができます。

STAMINAを使用するには

お買い上げ時は、STAMINAの設定はオフになっています。

“Sony | Sound Connect”アプリの【STAMINA】をオンにします。

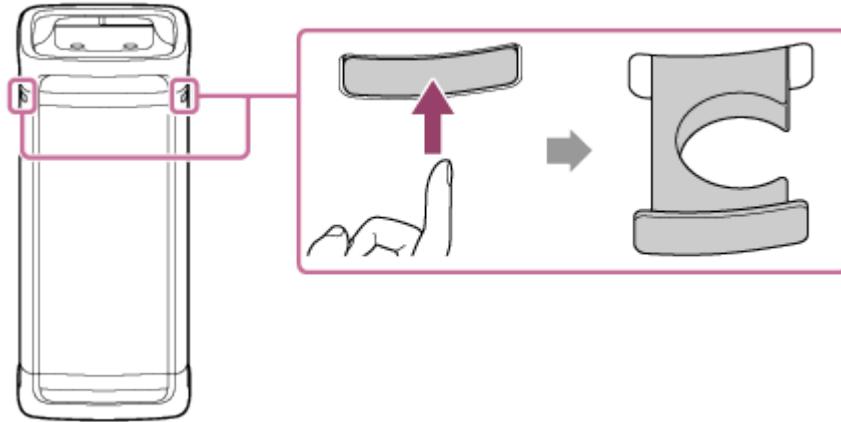
STAMINAをオンでお使いの場合、ライティング機能や、ULT POWER SOUNDなどのサウンド効果はオフになります。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

マイクホルダーを使う

マイクホルダーにマイク（市販）を置くことができます。マイクホルダーを使用するときは、マイクホルダーを指で押して開きます。



ご注意

- マイクホルダーに付いている黄色い部品を飲み込む危険があります。
マイクホルダーから黄色い部品を取り外した場合は、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
- マイクホルダーにマイク以外のものを置かないでください。
- スピーカーを持ち運ぶときは、マイクホルダーを持たないでください。
- マイクをマイクホルダーに置く前に、マイクの音量を最小にしてください。

関連項目

- [マイクをつないで使う](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気を盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

1 スピーカーの電源を入れる。

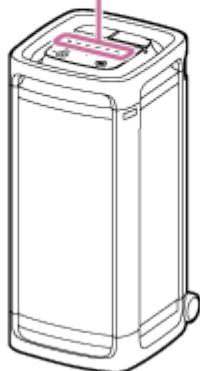
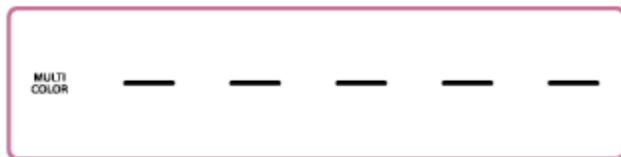
スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの（電源）ランプが白色に点灯します。
スピーカーのライトが光ります。



スピーカーのライトの色を変更するには

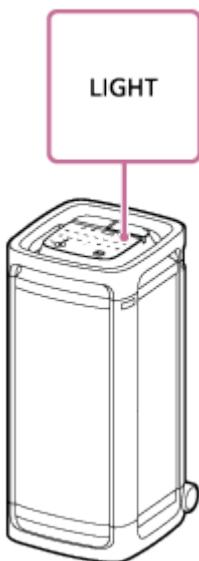
スピーカーのライティングカラー選択（赤／黄／緑／青／紫）のいずれかをタップすると、ライトの色がその色に変わります。

スピーカーのMULTI COLORをタップすると、お買い上げ時の複数色で点灯する設定に戻ります。



ライティング機能をオン（点灯）／オフ（消灯）にするには

スピーカーのLIGHT（ライティング）をタップして、点灯／消灯を切り替えます。



ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリの「ライティングモード」機能を使って、スピーカーのライティング機能のオン／オフを設定したり、気分やシーンに合わせてライティングモードを切り替えることができます。

ご注意

- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- スピーカーのライトの発光部は、直視しないでください。
- ライティング機能をオンに設定した場合、STAMINAの設定はオフになります。

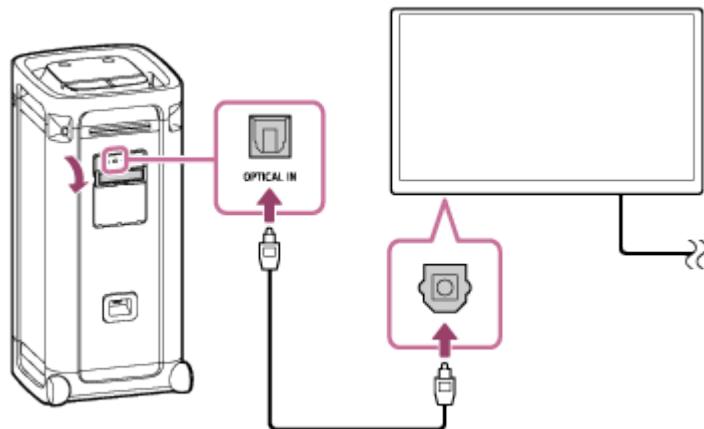
関連項目

- “Sony | Sound Connect”アプリでできること

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーとテレビを接続する

- 1 付属の光デジタル音声ケーブルで、テレビの光デジタル音声出力端子とスピーカーのOPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子を接続する。



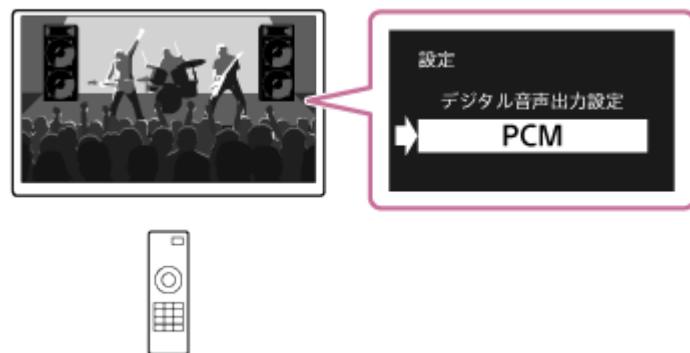
ご注意

- 光デジタル音声ケーブルのプラグ（□）の形状を確認し、それぞれの端子に正しい向きで差し込みます。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

- 2 テレビの電源を入れる。

- 3 テレビの音声出力設定を変更する。

テレビのデジタル音声出力をPCMに設定してください。



- 4 スピーカーのOPTICAL INをタップする。

ヒント

- テレビの操作方法については、お使いのテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

- テレビのデジタル音声出力がPCM以外に設定されていると、映画やスポーツ中継番組などで、正しく音声が出力されないことがあります。

関連項目

- [テレビの音を聞く \(TV Sound Boosterを使う\)](#)
- [テレビの音を聞く \(TV Sound Boosterを使わない\)](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

USB機器を接続する

対応USB機器について

- スピーカーはUSBマストレージクラスにのみ対応しています。
- スピーカーはFAT（exFATを除く）で初期化されたUSB機器にのみ対応しています。

一部のUSB機器は、上記の条件を満たす場合でもスピーカーで機能しない場合があります。
USB接続によるiPhoneの使用は対応していません。

ご注意

- USBケーブルでの接続が必要な場合は、USB機器に付属のUSBケーブルをお使いください。操作方法について詳しくは、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- USBハブ経由でスピーカーとUSB機器をつながないでください。
- USB機器がつながっているときは、スピーカーはUSB機器内のすべてのファイルを読み取ります。USB機器内に多くのフォルダーやファイルがある場合は、USB機器の読み取り完了までに時間がかかることがあります。
- USB機器によっては、スピーカーからの操作が実行されるまでに遅れが生じことがあります。
- すべてのエンコード／書き込みソフトとの互換性は保証できません。USB機器内の音声ファイルが互換性のないソフトでエンコードされていた場合は、ノイズや音声の途切れが生じたり、再生できないことがあります。
- スピーカーは、つないだUSB機器で提供されているすべての機能に必ずしも対応していません。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

- スピーカーのPLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）にUSB機器をつなぐ。
- スピーカーのUSBをタップする。

関連項目

- [USB機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

BLUETOOTH接続をするには

BLUETOOTH機器に搭載されたBLUETOOTH機能を使って音楽をワイヤレスで楽しめます。

ペアリング（機器登録）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。

スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

スピーカーと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにスピーカーとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。

ペアリングや接続の操作について詳しくは、下記関連項目からご覧ください。

関連項目

- ["Sony | Sound Connect"アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

“Sony | Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン／iPhoneで“Sony | Sound Connect”アプリを起動して、スピーカーとスマートフォンやiPhoneを接続できます。



Sony Sound Connect 

ヒント

- 2台目以降の機器をペアリング（機器登録）する際は、“Sony | Sound Connect”アプリでスピーカーをペアリングモードにすることができます。

ご注意

- “Sony | Sound Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続をするには](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)

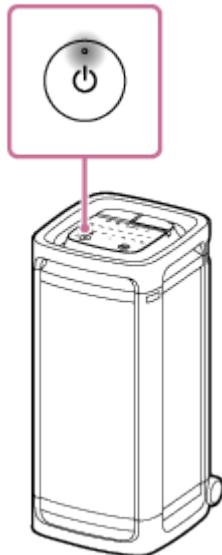
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。ペアリング情報は電源を切ったときスピーカーへ登録されます。操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

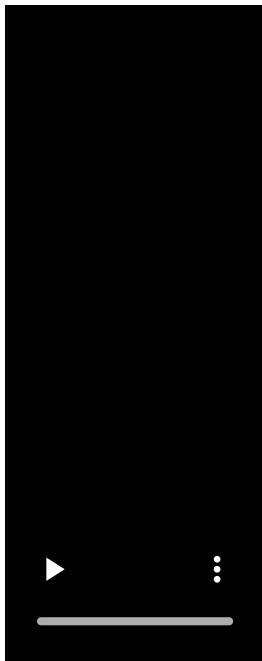
1 スピーカーの電源を入れる。



2 スピーカーの＊（BLUETOOTH）をタップする。

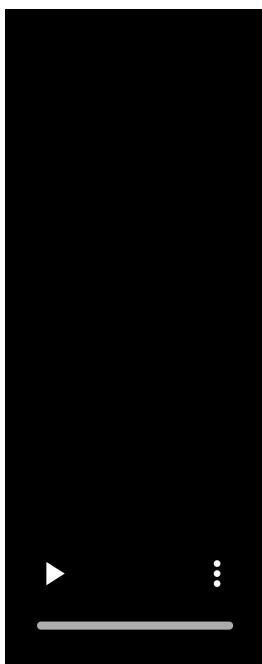
3 スピーカーの＊（BLUETOOTH）ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順5へ進んでください。

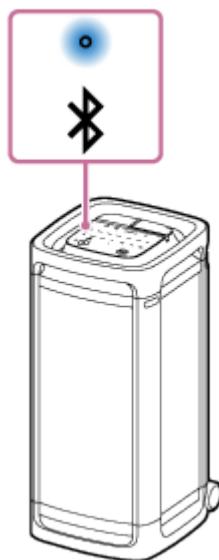
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

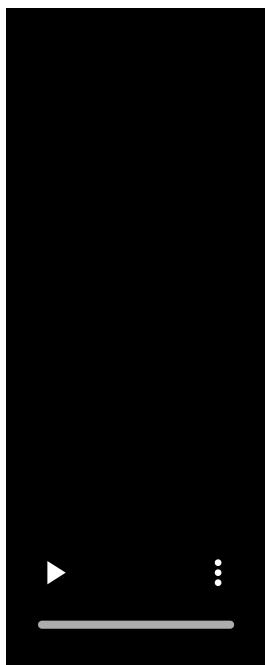


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

4 スピーカーの＊（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーの＊（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

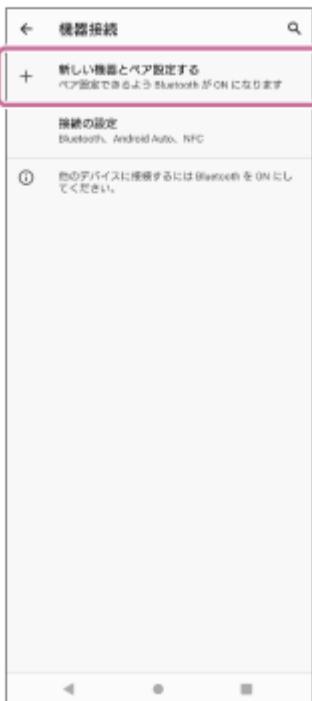


5 Android搭載スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

- [設定] をタップする。
- [機器接続] をタップする。
- 新たな機器と接続する場合は、[新しい機器とペア設定する] をタップする。

ペアリング済みの機器を再接続する場合は、次の手順へ進んでください。



- [ULT TOWER 9] をタップする。



[ULT TOWER 9] が表示されない場合は、右上の [Q (検索)] をタップして検索してください。

iPhoneの場合

- [設定] を選択する。
- [Bluetooth] をタップする。



- [OFF (オフ)] をタップして [ON (オン)] にする。



- [ULT TOWER 9] をタップする。



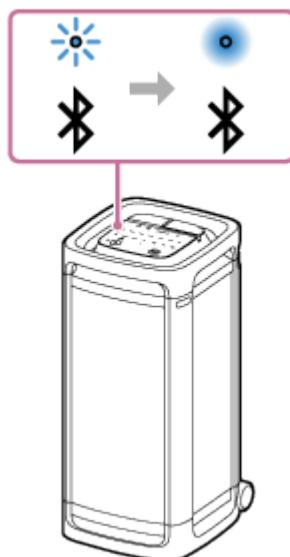
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhoneの画面に [ULT TOWER 9] が表示されない場合は、もう一度 [OFF (オフ)] をタップして [ON (オン)] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの* (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- "Sony | Sound Connect"アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。

- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

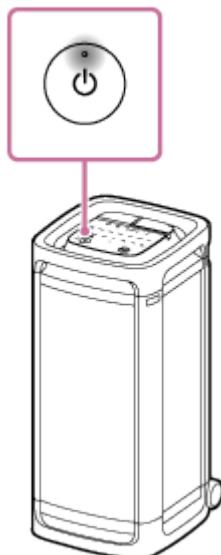
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
 - スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
 - ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

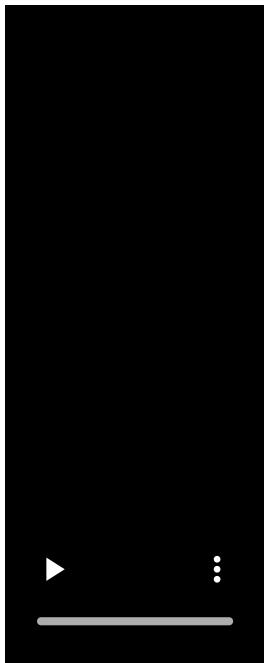
1 スピーカーの電源を入れる。



2 スピーカーの* (BLUETOOTH) をタップする。

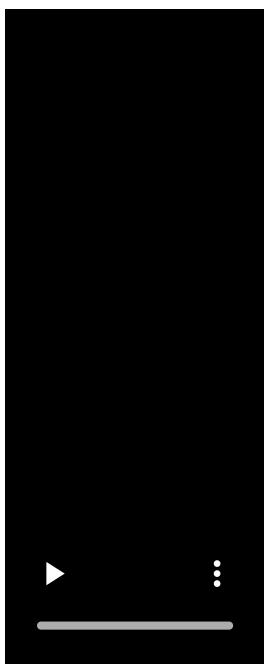
3 スピーカーの* (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順5へ進んでください。

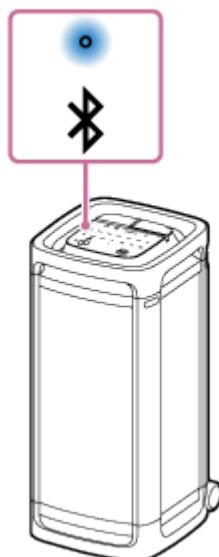
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



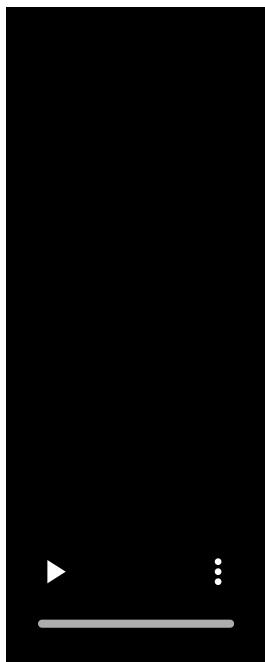
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

4 スピーカーの＊（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーの＊（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

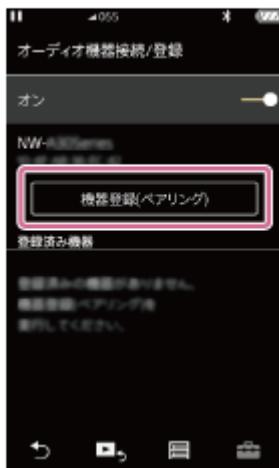


5 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

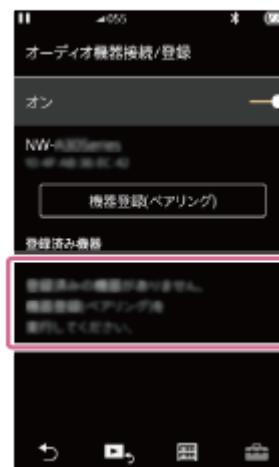
- ライブラリ画面で【 OPTION / 設定 】 - 【 設定 】 - 【 Bluetooth 】 - 【 オーディオ機器接続 / 登録 】を選択する。
- BLUETOOTHスイッチをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



- [機器登録(ペアリング)] を選択する。



- [ULT TOWER 9] を選択する。



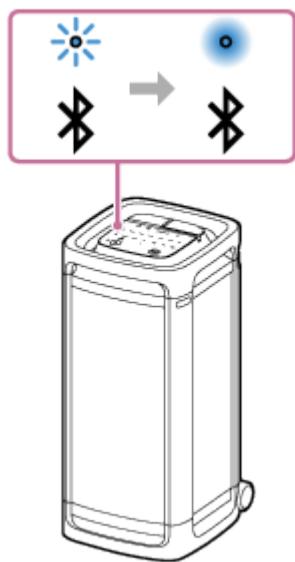
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [ULT TOWER 9] が表示されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切斷するには（使い終わるには）

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。ペアリング情報は電源を切ったときにはスピーカーへ登録されます。

対応OS

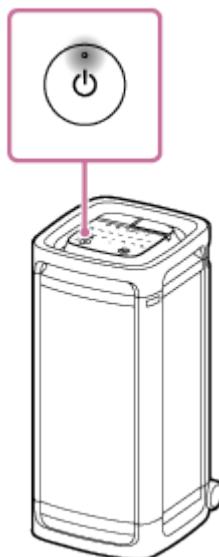
Windows 11、Windows 10

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態



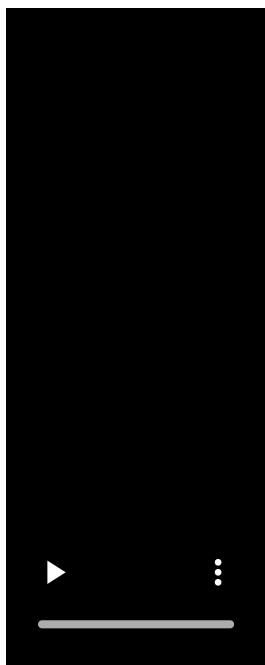
- 1 スピーカーの電源を入れる。



- 2 スピーカーの* (BLUETOOTH) をタップする。

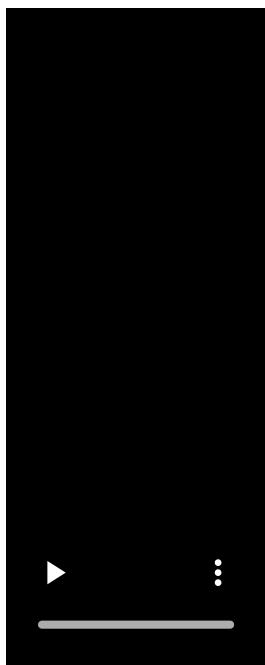
③ スピーカーの＊(BLUETOOTH)ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順5へ進んでください。

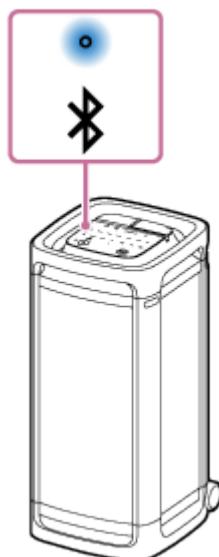
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順7へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

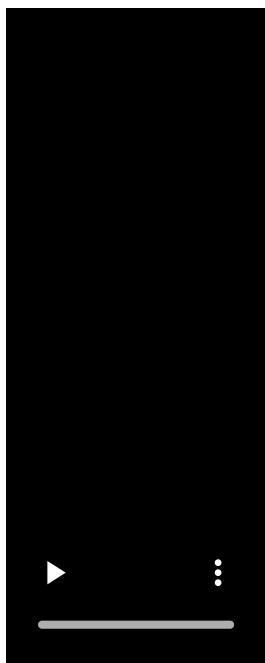


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順7へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

4 スピーカーの＊（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーの＊（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



5 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

6 パソコンでスピーカーを登録する。

Windows 11の場合

- [スタート] ボタン – [設定] の順にクリックする。

- [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



- 「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、[デバイスの追加] をクリックする。



- [Bluetooth] をクリックする。



- [ULT TOWER 9] を選ぶ。



- パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。
 画面に【ULT TOWER 9】が表示されない場合は、もう一度手順4から操作してください。
 * パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。
- ペアリング後、自動で接続して、【音楽に接続済み】もしくは【音声、音楽に接続済み】と表示されます。手順8へ進んでください。

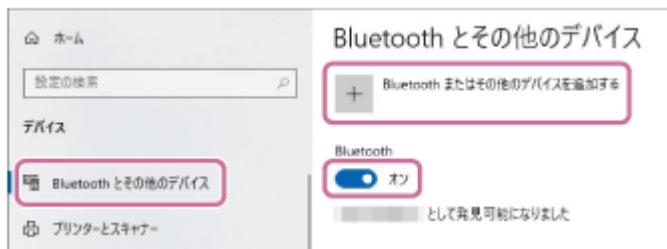


Windows 10の場合

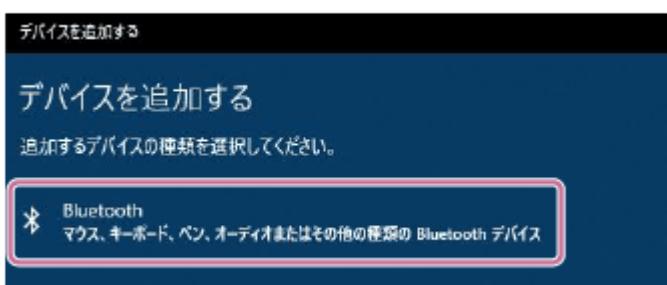
- 【スタート】ボタン - 【設定】の順にクリックする。
- 【デバイス】をクリックする。



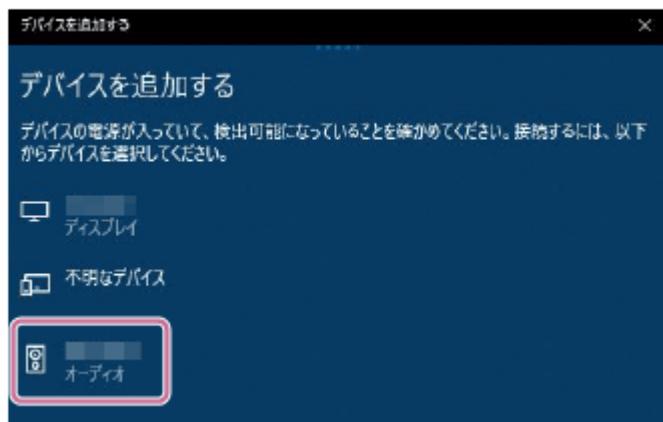
- 【Bluetoothとその他のデバイス】タブの「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、【Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する】をクリックする。



- 【Bluetooth】をクリックする。



- [ULT TOWER 9] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に [ULT TOWER 9] が表示されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順8へ進んでください。



7 パソコンでスピーカーを選ぶ。

Windows 11の場合

- [スタート] ボタン – [設定] の順にクリックする。
- [Bluetoothとデバイス] をクリックする。
- [ULT TOWER 9] を選び、[接続] をクリックする。



表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順8へ進んでください。

Windows 10の場合

- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
- [デバイス] をクリックする。
- [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「オーディオ」に表示されている [ULT TOWER 9] を選び、[接続] をクリックする。

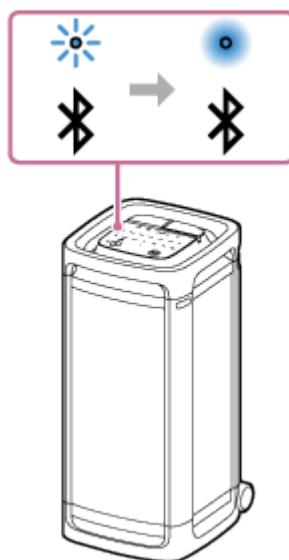


表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順8へ進んでください。

8 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- "Sony | Sound Connect" アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。

- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

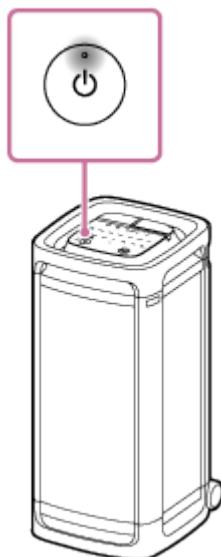
macOS (バージョン12.7以降)

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態



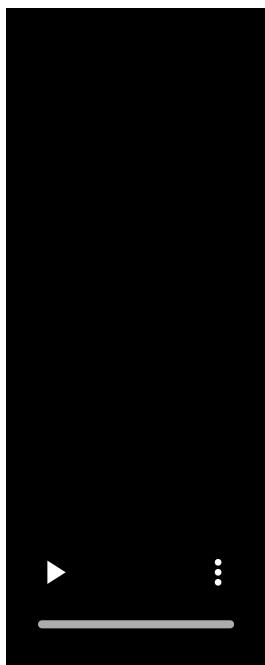
- 1 スピーカーの電源を入れる。



- 2 スピーカーの* (BLUETOOTH) をタップする。

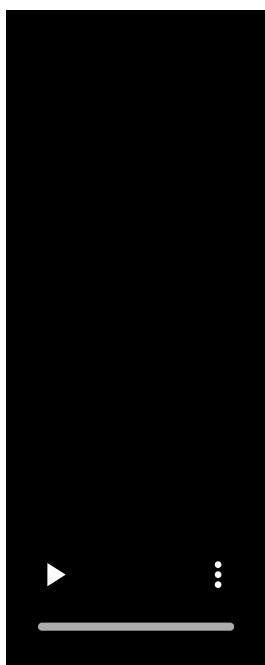
③ スピーカーの＊(BLUETOOTH)ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順5へ進んでください。

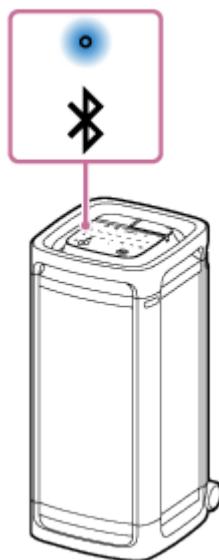
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



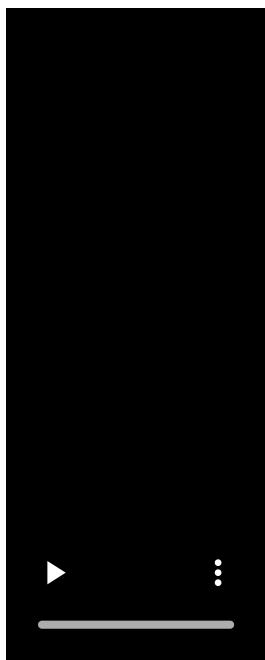
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順4へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順5へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

4 スピーカーの Bluetooth を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーの Bluetooth ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



5 パソコンでスピーカーを検索する。

- 画面右下のタスクバーで [(システム環境設定)] - [Bluetooth] の順にクリックする。

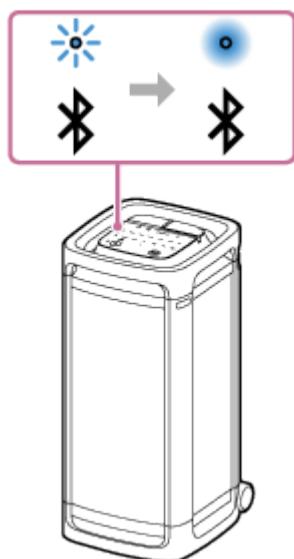


- Bluetooth画面から [ULT TOWER 9] を選び、[ペアリング] をクリックする。



6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

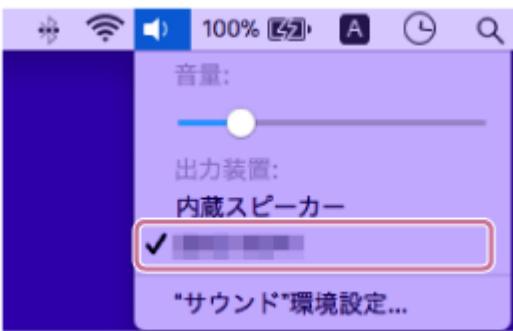
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

7 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] から [ULT TOWER 9] を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順4から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

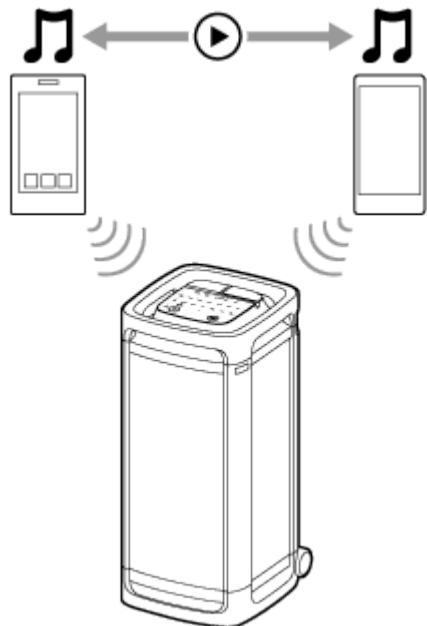
- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

スピーカーと2台のBLUETOOTH機器を同時にBLUETOOTH接続して、以下のことができます。

- 2台の機器の音楽再生を切り替える
一方の機器からの音楽再生を、BLUETOOTH接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



2台の機器を同時にBLUETOOTH接続する

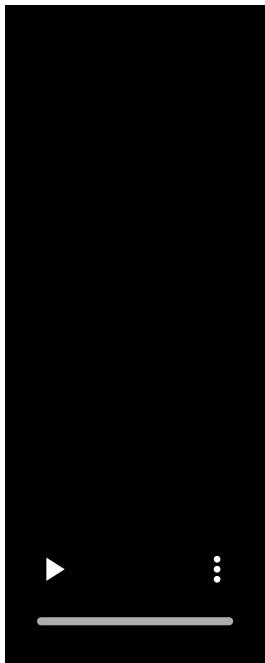
1 スピーカーと1台目のBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続方法について詳しくは、以下からお使いの機器のページをご覧ください。

- “Sony | Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する
- Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する
- ウォークマン®をBLUETOOTH接続する
- パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）
- パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

2 スピーカーに1台目のBLUETOOTH機器が接続されている状態で、スピーカーの Bluetooth を約2秒間タッチする。

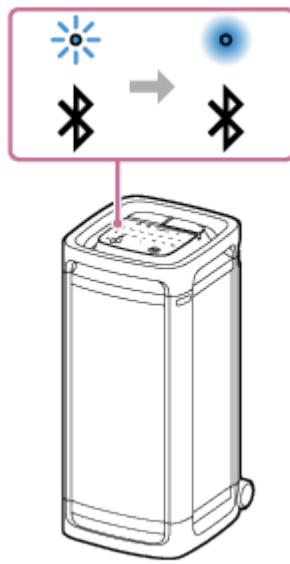
スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーの Bluetooth ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



③ 2台目のBLUETOOTH機器で操作を行い、スピーカーを検索する。

④ 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



マルチポイント接続したBLUETOOTH機器を変更する

2台の機器をマルチポイント接続した状態で、別の機器をBLUETOOTH接続することができます。

スピーカーと3台目の機器を操作してBLUETOOTH接続する場合、最後に音楽再生を行った機器のBLUETOOTH接続は維持され、もう一方の機器とのBLUETOOTH接続が切断されます。その後、3台目の機器がスピーカーとBLUETOOTH接続されます。

2台の機器をマルチポイント接続した状態での音楽再生

- スピーカーを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- もう一方の機器（2台目）から音楽を再生したいときは、2台目の機器を操作して音楽を再生します。場合によっては、2台目の機器を操作して再生を始めても、スピーカーからは最後に再生していた機器（1台目）の音楽が継続して聞こえることがあります。この状態で1台目の再生を停止すると、2台目の音楽を聞くことができます。

す。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- “Sony | Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、マルチポイント接続できない場合があります。
- マルチポイント接続を無効にすることはできません。

関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

テレビの音を聞く (TV Sound Boosterを使う)

ソニー独自の「TV Sound Booster」によりライブや映画などの映像コンテンツを大迫力で楽しむことができます。深く響く重低音と臨場感のある高音の広がりにより、ライブ会場にいるかのようなリアルな視聴体験を味わうことができます。

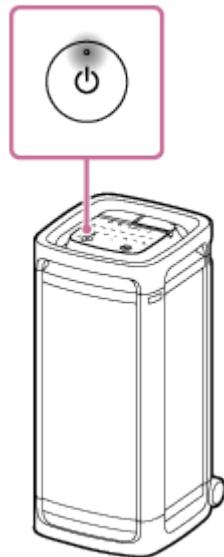
“Sony | Sound Connect”アプリを使って、TV Sound Boosterの設定を行います。

あらかじめ“Sony | Sound Connect”アプリをスマートフォンなどのモバイル機器にインストールしてください。

1 スピーカーとテレビを接続する。

詳しくは、「[スピーカーとテレビを接続する](#)」をご覧ください。

2 スピーカーの電源を入れる。

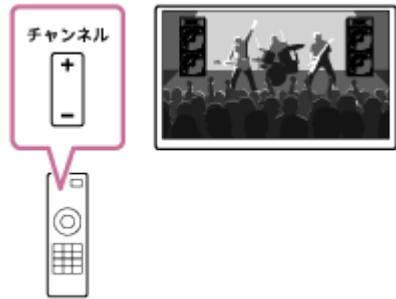


3 スマートフォンで“Sony | Sound Connect”アプリを起動する。

4 [TV Sound Booster] が有効になっていることを確認する。

5 テレビに付属のリモコンでテレビを操作する。

映像コンテンツを視聴／再生します。テレビの音量をお好みに調整します。



6 “Sony | Sound Connect”アプリを使って、スピーカーの音量を調整する。

テレビ音声とスピーカー音声との同期を調整する。

“Sony | Sound Connect”アプリで、[テレビ音声との同期を調整] を選択し、最適な音声遅延の調整時間を選択してください。

ご注意

- “Sony | Sound Connect”アプリで同期調整しても、テレビ音声とスピーカー音声にズレが発生する場合は、「困ったときにすること」をご覧ください。
- TV Sound Booster使用時は、接続されたテレビとの組み合わせに最適化された音声出力を行うため、正面にある4つのスピーカー（トウイーター2つとミッドレンジスピーカー2つ）から音が出なくなります。
- “Sony | Sound Connect”アプリでTV Sound Boosterの設定をすると、スピーカーが自動的にOPTICAL INモードになります。スピーカーのOPTICAL INが点滅している場合、OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続されている機器からの出力信号のフォーマットが対応していません。その場合は、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリの代わりに、スピーカーのタッチパネルでTV Sound Boosterの有効／無効の切り替えやスピーカーの音量調節することができます。スピーカーのTV SOUND BOOSTERまたは-/+（音量）をタップしてください。
- 低音が強すぎる／弱すぎる場合は、スピーカーの音量を調整してください。
- 歌声や話し声など、人の声が聞き取りにくい場合は、テレビの音量を調節してください。

関連項目

- [スピーカーとテレビを接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)

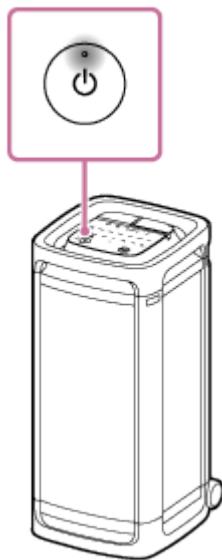
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

テレビの音を聞く (TV Sound Boosterを使わない)

1 スピーカーとテレビを接続する。

詳しくは、「[スピーカーとテレビを接続する](#)」をご覧ください。

2 スピーカーの電源を入れる。



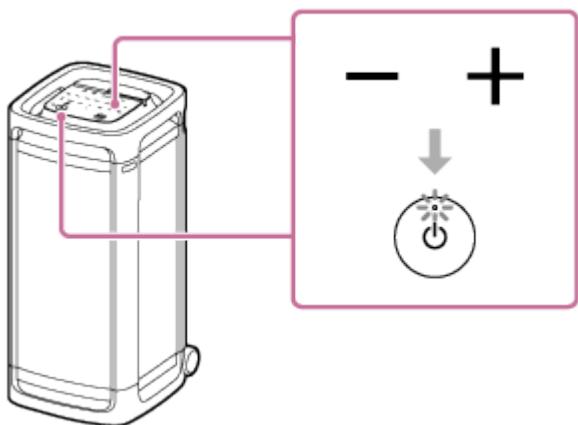
3 OPTICAL INをタップする。

4 テレビに付属のリモコンでテレビを操作する。

映像コンテンツを視聴／再生します。

5 スピーカーの-/+（音量）をタップして、スピーカーの音量を調整する。

スピーカーの-/+（音量）をタップして音量を調整するたびに、スピーカーの（電源）ランプが1回、または3回点滅します。



ご注意

- TV Sound Boosterを使用せずにOPTICAL INモードでテレビ音声を出力するには、テレビの音量をオフにしてください。
- スピーカーのOPTICAL INが点滅している場合、OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続されている機器からの出力信号のフォーマットが対応していません。その場合は、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

ヒント

- スピーカーとテレビの両方から音が出る場合は、テレビの音量をオフにしてください。
- スピーカーの音量調整は、“Sony | Sound Connect”アプリで行うこともできます。

関連項目

- [スピーカーとテレビを接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

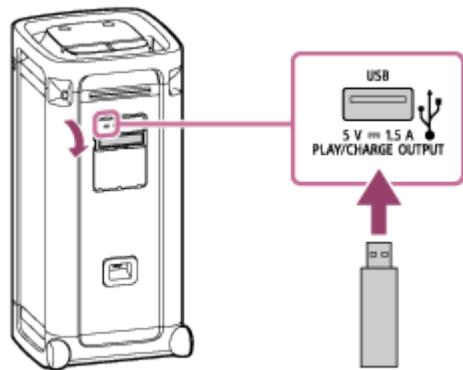
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

USB機器の音楽を聞く

スピーカーは以下の音声ファイルフォーマットに対応しています。

- MP3：ファイル拡張子「.mp3」
- WMA：ファイル拡張子「.wma」
- WAV：ファイル拡張子「.wav」

1 スピーカーのPLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）にUSB機器をつなぐ。



2 スピーカーのUSBをタップする。

3 スピーカーの▶▷（再生）をタップして再生を開始する。

“Sony | Sound Connect”アプリを使って、再生操作を行ったり、USB機器の音楽リストから簡単に音楽を選んだりすることができます。

また、再生中にスピーカーの▶▷（再生）で以下の操作をすることもできます。

- 一時停止
再生中に▶▷（再生）をタップすると、一時停止します。もう一度タップすると、一時停止を解除します。
- 次の曲へ移動
再生中に▶▷（再生）をすばやく2回タップします。
- 現在もしくは前の曲の頭へ移動
再生中に▶▷（再生）をすばやく3回タップします。

4 スピーカーの-/+（音量）をタップして音量を調節する。

ヒント

- 接続された機器からの読み込みが行われている間は、スピーカーのUSBが点滅し続けます。

ご注意

- Stereo Pair機能およびParty Connect機能を使用しているときは、PLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）に接続されたUSB機器の音楽を聞くことはできません。
- 以下の場合、スピーカーはUSB機器内の音声ファイルを再生できません。
 - USB機器内の音声ファイル数が2 000を超えてるとき
 - USB機器内のフォルダー数が300（「ROOT」フォルダーを含む）を超えてるとき
上記の数はファイルやフォルダー構造によって異なります。音声ファイルの入ったUSB機器には、ほかの種類のファイルや不要なフォルダーを保存しないでください。
- スピーカーが再生できるフォルダーは8階層目までです。
- 音声ファイルを含まないフォルダーはスキップされます。
- 正しい拡張子を持つファイル名であったとしても、実際には異なるファイルの場合は、スピーカーがノイズを出したり正常に動作しないことがあります。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

関連項目

- [USB機器を接続する](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

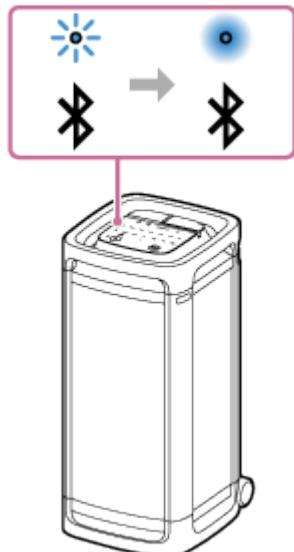
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



2 スピーカーがBLUETOOTHモード以外の音源を選択している状態の場合は、スピーカーの (BLUETOOTH) をタップする。

ご注意

- BLUETOOTH機器との接続が完了している状態でも、スピーカーがBLUETOOTHモードになっていない場合は、接続されているBLUETOOTH機器の音声はスピーカーから出力されません。

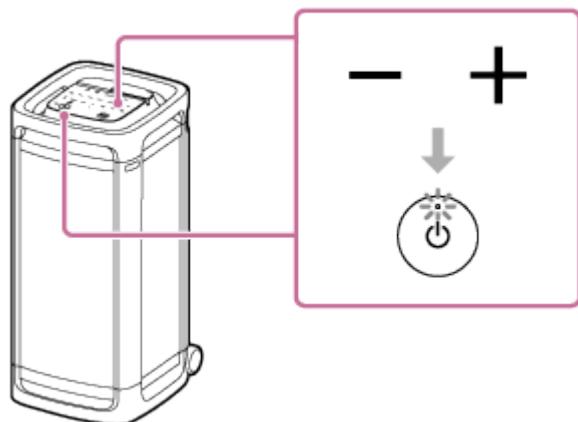
3 BLUETOOTH機器を再生する。

4 スピーカーの-/+（音量）をタップするか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）をタップすると、スピーカーの⌁（電源）ランプとハンドルのライトが白色に1回または3回点滅します。

BLUETOOTH機器側で音量を調節したときも、スピーカーの⌁（電源）ランプが点滅します。

スピーカーの-/+（音量）をタッチしたままにすると、連続して調整できます。



再生中に、スピーカーの▶▷（再生）で以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に▶▷（再生）をタップすると、一時停止します。もう一度タップすると、一時停止を解除します。

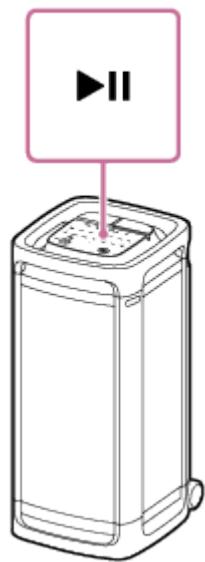
次の曲へ移動

再生中に▶▷（再生）をすばやく2回タップします。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に▶▷（再生）をすばやく3回タップします。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン／携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。

- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、 (電源) ランプが3回点滅します。
- スピーカーの-/+ (音量) をタップするたびに、ハンドルの点灯するライトの数が変わります。
- スピーカーの▶▷ (再生) を約5秒間タッチすると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度▶▷ (再生) をタップしてください。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量が下がる場合があります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- お使いのBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器側で音量を調節しても、スピーカーの (電源) ランプが点滅しない場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [充電する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTH接続品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACやLDACにも対応するため高品質での音楽再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTH接続での音楽再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

1 スピーカーの電源を入れる。

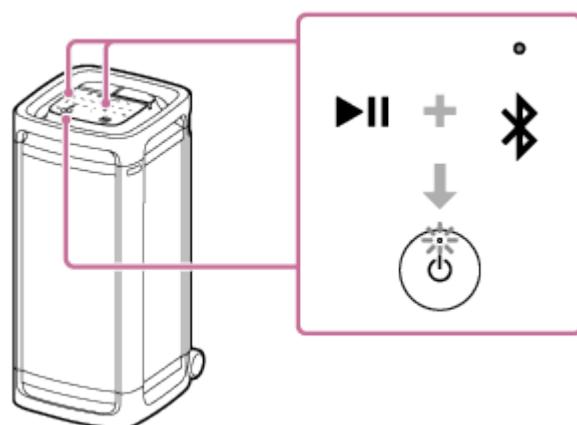
スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの Bluetooth （BLUETOOTH）ランプが青色に点滅^{*}します。

* 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、スピーカーの Bluetooth （BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

2 BLUETOOTH接続品質を切り替える。

スピーカーで操作する場合

- $\text{▶} \text{II}$ （再生）と Bluetooth （BLUETOOTH）を同時に約2秒間タッチする。
「接続優先」に切り替わると、スピーカーの 電源 （電源）ランプが白色に3回点滅します。
「音質優先」に切り替わると、スピーカーの 電源 （電源）ランプが白色に2回点滅します。
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されている場合は、自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。



“Sony | Sound Connect”アプリを使う場合

- “Sony | Sound Connect”アプリを起動する。
- [Bluetooth接続品質] の [音質優先] または [接続優先] からコーデックを選択する。

ヒント

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「接続優先」に切り替えてください。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [対応コーデックについて](#)
- ["Sony | Sound Connect"アプリでできること](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

対応コーデックについて

コーデックとはBLUETOOTH接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。スピーカーが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBC、AAC、LDAC™の3種類です。

- SBC

Subband Codecの略です。

SBCは、BLUETOOTH機器が標準で使用する音声圧縮技術です。

- AAC

Advanced Audio Codingの略です。

AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

- LDAC

LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH通信経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。

SBC等の既存BLUETOOTH通信向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します^{*1}。

また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍^{*2}のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBLUETOOTH無線伝送を実現しています。

*1 DSDフォーマットは除く。

*2 990 kbps (96/48 kHz) または909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートを選択した場合のSBCとの比較。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。

コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから通知音が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [自動電源オフ機能（節電機能）について](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

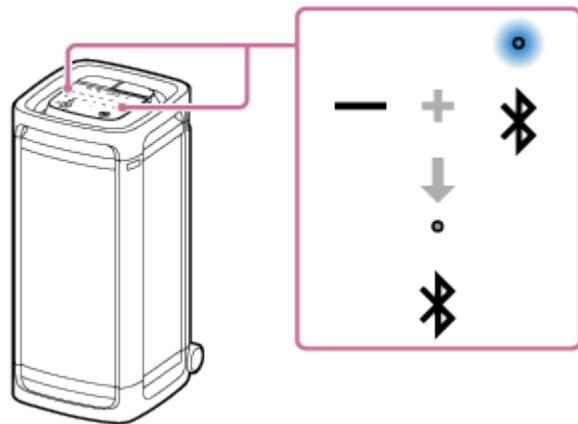
BLUETOOTH機能のオン／オフを設定する

スピーカーのBLUETOOTH機能が「オン」に設定されている場合、ペアリング（機器登録）されたBLUETOOTH機器からスピーカーに接続できます。

お買い上げ時は、BLUETOOTH機能が「オン」に設定されています。

1 スピーカーの –（音量）と (BLUETOOTH) を同時に約5秒間タッチする。

スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが消灯し、BLUETOOTH機能が「オフ」に設定されます。



もう一度 –（音量）と  (BLUETOOTH) を同時に約5秒間タッチすると、 (BLUETOOTH) ランプが点灯し、BLUETOOTH機能は「オン」に設定されます。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーのBLUETOOTH機能が「オン」になると再接続されます。

ご注意

- BLUETOOTH機能が「オフ」に設定されている場合、以下の操作を行うことはできません。
 - BLUETOOTH機器とペアリングまたは接続する。
 - “Sony | Sound Connect”アプリを使用する。

ワイヤレススピーカー ULT TOWER 9

ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く

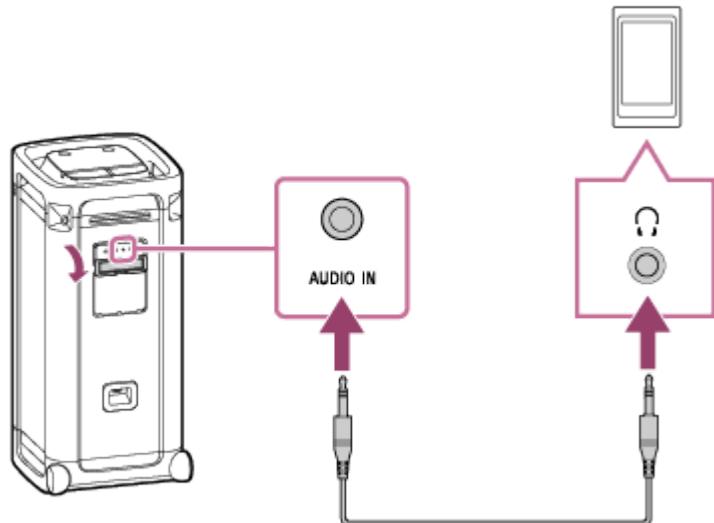
市販の音声ケーブルで接続したポータブルオーディオ機器などの音楽を、スピーカーで聞くことができます。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するポータブルオーディオ機器とスピーカーの音量を小さくしてください。

① 市販の音声ケーブルを使って聞きたい機器をスピーカーのAUDIO IN端子に接続する。

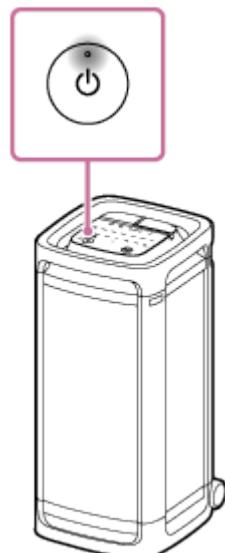
音声ケーブルは両端がステレオミニプラグ（抵抗なし）^{*}のものをお使いください。



* 抵抗入りの音声ケーブル（ステレオミニ）を使用すると、音量が小さくなることがあります。抵抗なしの音声ケーブル（ステレオミニ）をご使用ください。

2 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの「電源」ランプが白色に点灯します。



3 スピーカーのAUDIO INをタップする。

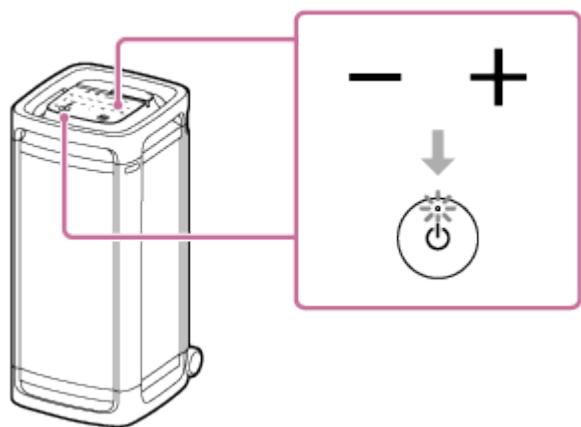
4 接続した機器の電源を入れ、再生する。

5 接続した機器を適度な音量に調節する。

接続したポータブルオーディオ機器を操作して音量を調整する場合、スピーカーの⌁（電源）ランプとハンドルのライトは点滅しません。

6 スピーカーの-/+（音量）をタップして、音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）をタップすると、スピーカーの⌁（電源）ランプとハンドルのライトが白色に1回、または3回点滅します。



ヒント

- 音声が聞こえないときは、接続機器側の音量を上げてください。

ご注意

- Stereo Pair機能およびParty Connect機能を使用しているときは、AUDIO IN端子に有線接続された機器の音楽を聞くことはできません。
- AUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続して音楽を再生している場合、スピーカーで一時停止、次の曲へ移動、曲の頭出しなどの操作はできません。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

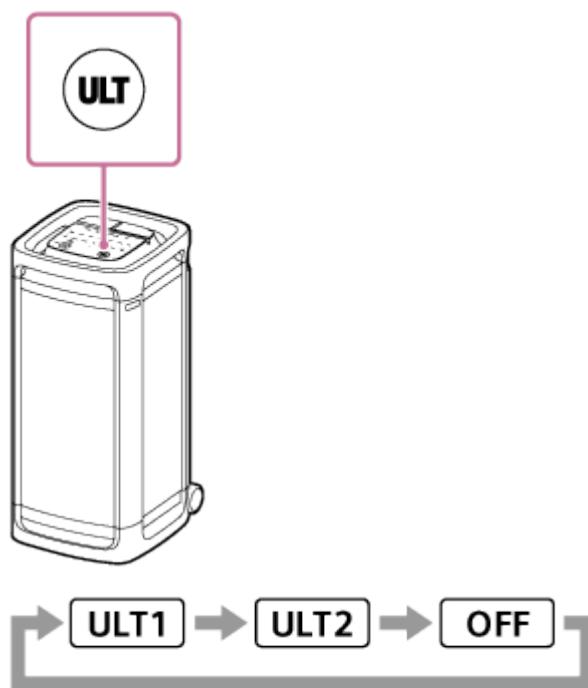
サウンド効果を切り替えて楽しむ

スピーカーのサウンド効果を切り替えて楽しむことができます。

迫力の重低音を楽しむ (ULTボタン)

以下のいずれかの方法で設定できます。お買い上げ時は、ULT POWER SOUNDの設定はオンになっています。

- スピーカーのULTボタンを押す
ULTボタンを押すたびに、ULT1／ULT2／オフに設定が切り替わります。
設定が切り替わるたびに、通知音が流れ、ULTボタンが点灯／消灯します。



- ULT1：深い低域をより強調した設定です。
ULT2：パワー感を強調した設定です。
オフ：ULT POWER SOUNDの設定をオフにします。

- “Sony | Sound Connect”アプリで行う
“Sony | Sound Connect”アプリの [サウンドエフェクト] をタップし、[オフ]／[ULT1]／[ULT2] のいずれかを選択します。

ヒント

- “Sony | Sound Connect”アプリで、ULTボタンを押したときの通知音のオン／オフを切り替えることができます。

お好みのイコライザーに調整する (CUSTOM)

“Sony | Sound Connect”アプリの [サウンドエフェクト] をタップし、[CUSTOM] を選択します。
[CUSTOM EQ] をタップして、イコライザーを調整してください。

ご注意

- TV Sound Boosterが有効になっている場合は、CUSTOMモードは使用できません。

環境に合わせて最適な音に自動調整をする（音場最適化）

独自のマイクセンシング技術により、音楽再生中にスピーカーの周辺ノイズを検知し、最適な音に自動で調整する機能です。お買い上げ時は、音場最適化の設定はオンになっています。

音場最適化の設定を切り替えるには

“Sony | Sound Connect”アプリの【音場最適化】で設定を変更します。

ご注意

- 周辺ノイズの状態によっては最適な音にならない場合があります。
- Stereo Pair機能およびParty Connect機能を使用しているときは、音場最適化の設定はオフになります。
- ULT POWER SOUNDなどのサウンド効果をオンに設定した場合、STAMINAの設定はオフになります。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ (Stereo Pair機能)

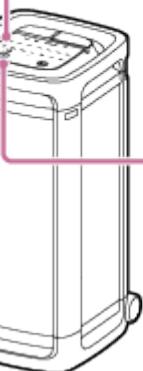
Stereo Pair機能を使うには、2台のULT TOWER 9が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

BLUETOOTH接続されたスピーカーから左チャンネル（L側）の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

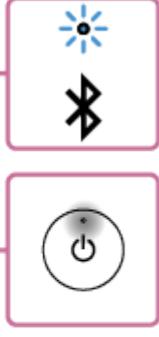
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

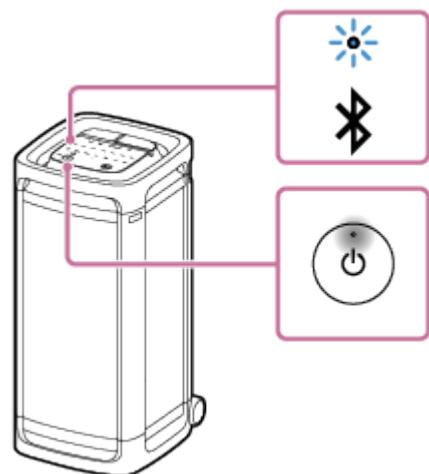
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。
- 設定する際は、接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。音楽を再生中の場合は、再生を停止する。
- 音楽を再生する際は、接続するすべての機器を、見通し距離で約30 m以内で使用する。
以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。
 - BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所
 - 電子レンジを使用中の周辺
 - その他電磁波が発生している場所

① 両方のスピーカーの電源を入れる。

スピーカーの  (電源) ランプが点灯します。

スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプがゆっくり点滅します。

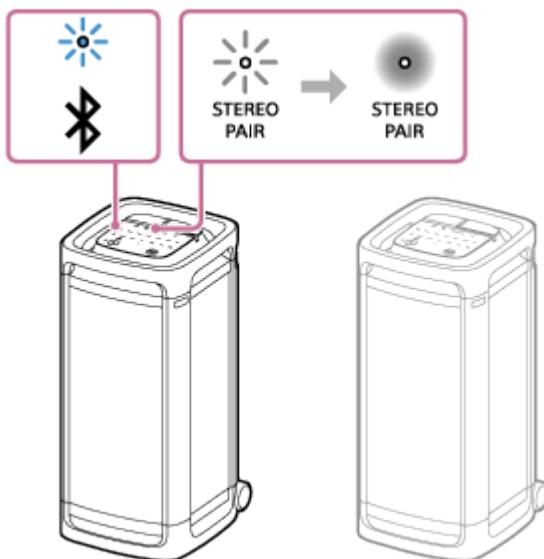
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが青色に2回ずつ点滅します。

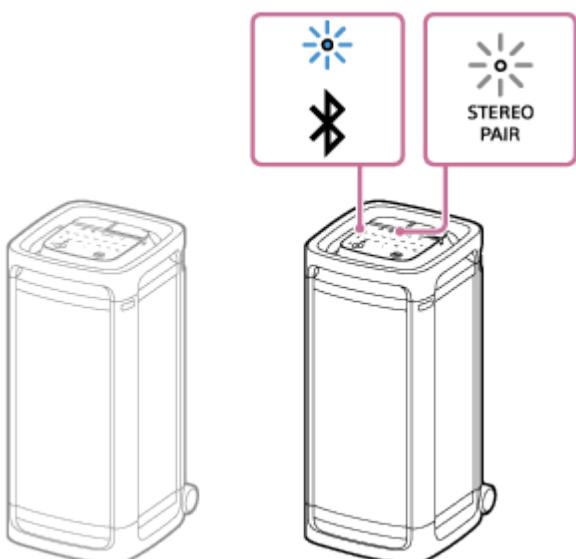
② どちらか一方のスピーカーで、スピーカーのSTEREO PAIRをタップする。

通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプとSTEREO PAIRランプがゆっくり点滅します。約5秒後に再び通知音が流れ、STEREO PAIRランプが点灯に変わります。



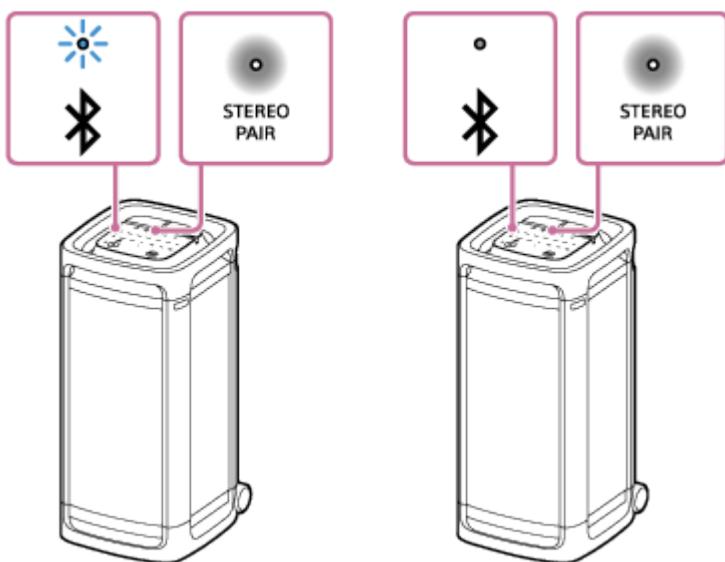
③ もう一方のスピーカーで、STEREO PAIRをタップする。

通知音が流れ、スピーカーの  (BLUETOOTH) ランプとSTEREO PAIRランプがゆっくり点滅します。



④ 2台のランプの状態を確認する。

Stereo Pair機能で接続されると、スピーカーから音声ガイダンス (Left/Right) が流れ、両方のスピーカーの STEREO PAIRランプが点灯したままになり、2台目のスピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが消灯します。

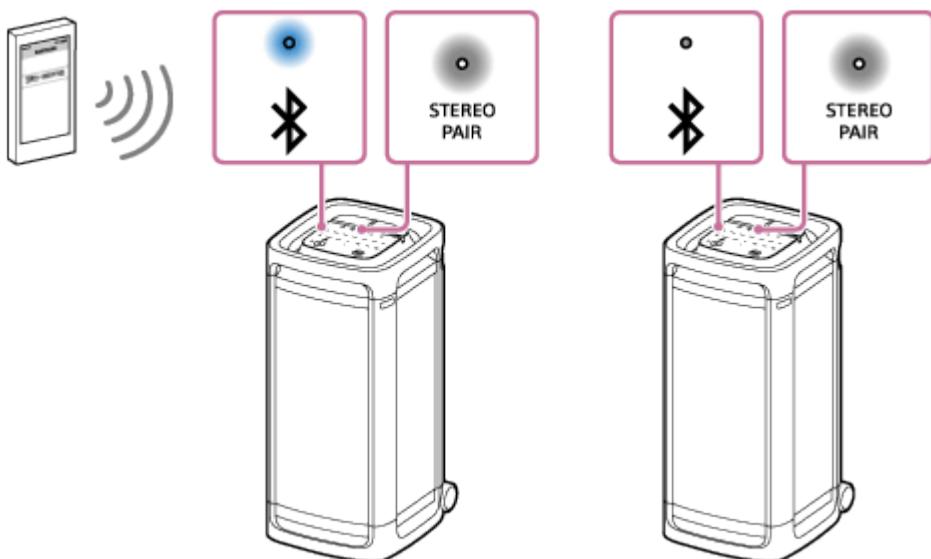


ヒント

- 2台のスピーカーがすぐにStereo Pair機能で接続された場合には、＊(BLUETOOTH)ランプとSTEREO PAIRランプが点滅せずに、STEREO PAIRランプが点灯することもあります。
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

5 ＊(BLUETOOTH)ランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの＊(BLUETOOTH)ランプが点滅から点灯に変わります。



6 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

7 どちらか一方のスピーカーの-／+（音量）をタップして音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。ステレオ再生は、＊(BLUETOOTH)ランプが点灯しているスピーカーが左チャンネル（L側）に設定されています。

Stereo Pair機能を解除するには

どちらかのスピーカーのSTEREO PAIRをタップする。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのSTEREO PAIRランプが消灯します。

ヒント

- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切斷してください。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオン^{*}の場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう1台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。

* スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている場合、BLUETOOTHスタンバイ機能がオンとなります。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーをリスタート（再起動）または初期化した場合は、もう一方のスピーカーのSTEREO PAIRをタップして、Stereo Pair機能を解除してください。そのまま使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起こります。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、BLUETOOTH機器から2台目のスピーカーを起動させようとしても、起動しません。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）

Party Connect機能に対応している複数台（最大100台）のスピーカーをBLUETOOTH接続して、音楽再生を楽しめます。

Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。

Party Connect対応機器については下記URLをご覧ください。

<https://www.sony.net/partyconnect-dvc/>

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 設定する際は、接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。音楽を再生中の場合は、再生を停止する。
- 音楽を再生する際は、接続するすべての機器を、見通し距離で約30 m以内で使用する。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

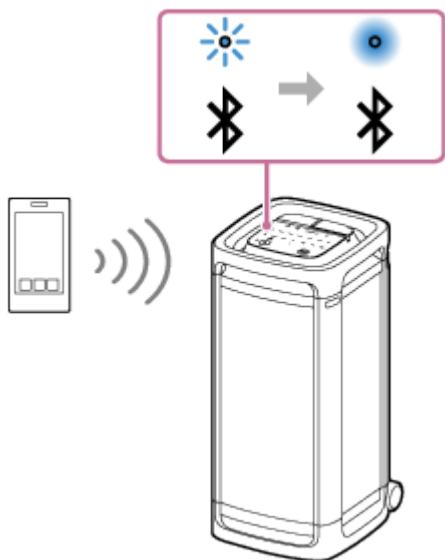
ヒント

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
- Party Connect機能の設定に“Sony | Music Center”アプリが必要なスピーカーとULT TOWER 9を接続する際、“Sony | Music Center”アプリは使用できません。スピーカーのソフトウェアを最新バージョンにアップデートすることで、スピーカーのボタン操作でULT TOWER 9と接続できるようになります。詳しくは各スピーカーのヘルプガイドをご覧ください。

1 1台目のスピーカーを設定する。

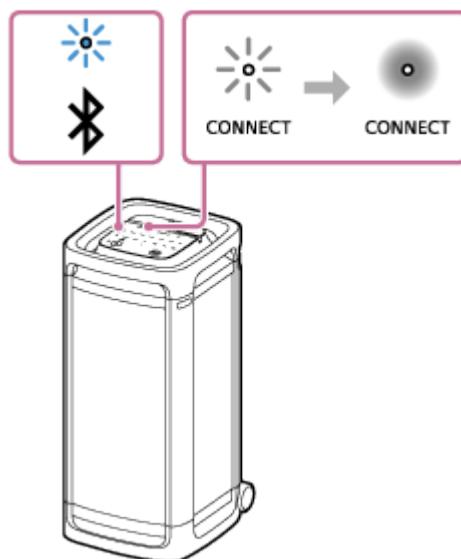
下記の操作はULT TOWER 9を1台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- スピーカーの（電源）ボタンを押す。
スピーカーの（BLUETOOTH）ランプがゆっくり点滅します。
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、スピーカーの（BLUETOOTH）ランプが点灯することがあります。
ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、スピーカーの（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を接続する。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



- スピーカーのCONNECTをタップする。

通知音が流れ、スピーカーの Bluetooth ランプとCONNECTランプがゆっくり点滅します。約5秒後に再び通知音が流れ、CONNECTランプが点灯します。Party Connect接続設定中、 Bluetooth ランプは点灯から点滅に変わります。

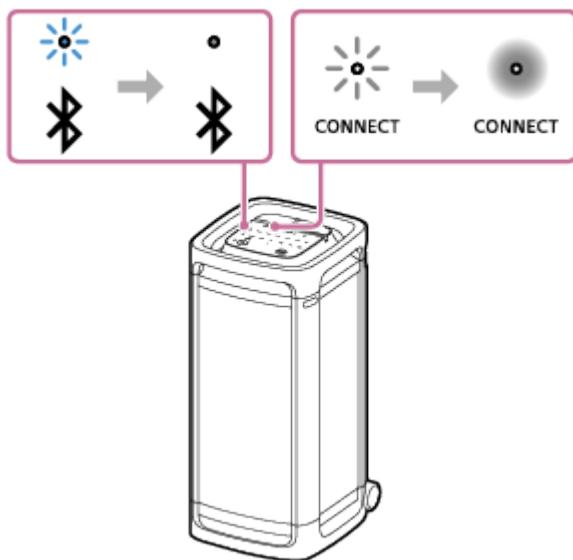


2 2台目のスピーカーを設定する。

下記の操作は、ULT TOWER 9を2台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- スピーカーの 電源 ボタンを押す。
- スピーカーのCONNECTをタップする。

通知音が流れ、スピーカーの Bluetooth ランプとCONNECTランプがゆっくり点滅します。1台目のスピーカーと接続されると、 Bluetooth ランプが消灯し、CONNECTランプが点灯します。



ヒント

- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過するとスピーカーの設定が解除されます。

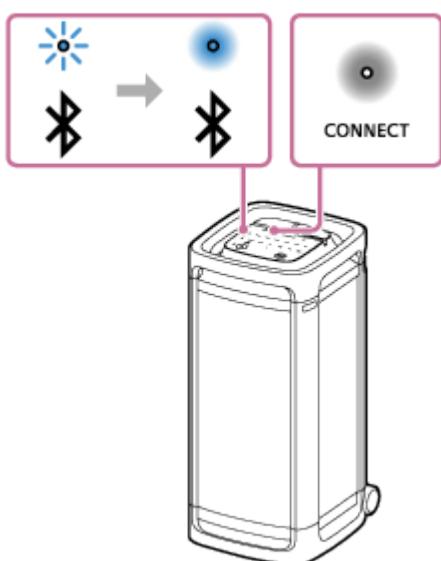
③ 3台目以降のスピーカーを設定する。

他のスピーカーも続けて接続するには、手順2を繰り返します。

ヒント

- 3台目以降のスピーカーを設定する場合は、1つ前のスピーカーを設定してから、それぞれ30秒以内に行ってください。30秒以上経過すると接続できなくなります。
- 設定終了後（30秒以上経過後）に他のスピーカーを追加して接続したい場合は、1台目のスピーカーでCONNECTをタップしてから、手順2の操作を行ってください。

Party Connect機能で接続されると、すべてのスピーカーのCONNECTランプが点灯したままとなり、1台目のスピーカーの Bluetooth （ BLUETOOTH ）ランプが点滅から点灯に変わります。



④ BLUETOOTH機器を再生し、音量を調節する。

すべてのスピーカーから同じ音楽が再生されます。

BLUETOOTH機器およびBLUETOOTH機器に接続されているスピーカー（1台目）で音量を調整すると、すべてのスピーカーでも自動的に調整されます。他のスピーカー（2台目以降）は、それぞれのスピーカーでも音量を調整

| できます。

Party Connect機能の接続解除をするには

- **すべての接続を解除して、Party Connect機能を終了するには**

＊ (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）のCONNECTを、通知音が流れ、CONNECTランプが消灯するまでタッチし続けてください。

- **1台のスピーカーだけ解除するには**

解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）のCONNECTを、通知音が流れ、CONNECTランプが消灯するまでタッチし続けてください。

ヒント

- 1台目に設定する機種によってライトおよびULTボタンの光り方が異なります。
- Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- Party Connect機能を使用しているときは、スピーカーに接続された以下の機器からの音声は出力されません。
 - PLAY/CHARGE OUTPUT端子 (USB) に接続されたUSB機器
 - オーディオケーブルでAUDIO IN端子に接続された機器
 - OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続されたテレビ
- Party Connect機能を解除しても、BLUETOOTH接続は解除されず、スピーカーはBLUETOOTH モードのままになります。
- Party Connect機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。

関連項目

- ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

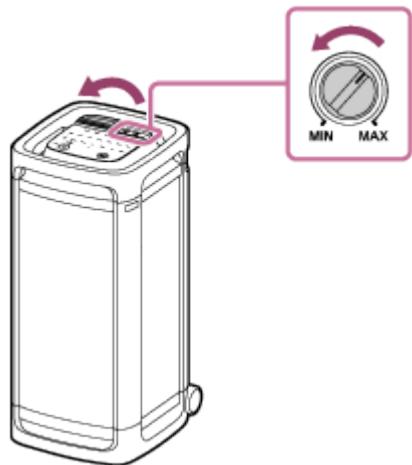
5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

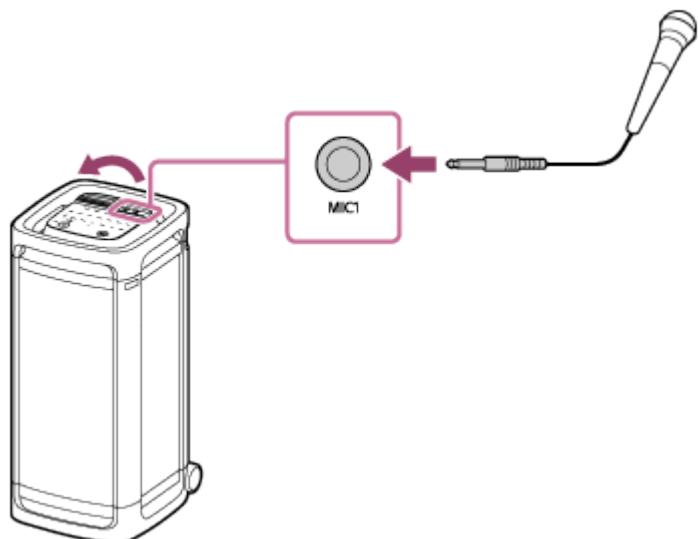
マイクをつないで使う

スピーカーに標準プラグ（Φ 6.3 mm）のダイナミックマイク（市販）をつなげることによって、スピーカーから声を出力できます。

- 1 スピーカーのMICレベルまたはMIC・GUITARレベルつまみをMIN（最小）側に回して、マイクの音量を下げる。



- 2 スピーカー上面のMIC1端子またはMIC2/GUITAR端子に外部マイクをつなぐ。



- 3 スピーカーのMICレベルまたはMIC・GUITARレベルつまみで音量を調節する。

- 4 つないだマイクに向かって話したり、歌ったりする。

スピーカーのKEY CONTROLやECHOを使って、以下の操作をすることもできます。

キーコントロール

歌う曲のキーを変更できます。

スピーカーのKEY CONTROL **flat** (フラット) / **#** (シャープ) をタップして調整します。

マイクエコー

マイクに向かって歌うときに、声にエコー効果をかけることができます。
スピーカーのECHOを繰り返しタップして、エコー効果を調整します。

ご注意

- Party Connect機能またはStereo Pair機能を使っているときは、マイクの音声はマイクをつないだスピーカーからのみ出力されます。
- マイクをスピーカーに近づけるとハウリングが発生することがあります。その際、スピーカーの音量によっては製品保護機能により自動的に電源が切れことがあります。その場合は、しばらく待ってからもう一度電源を入れてください。
- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、自動電源オフ機能はオフになります。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

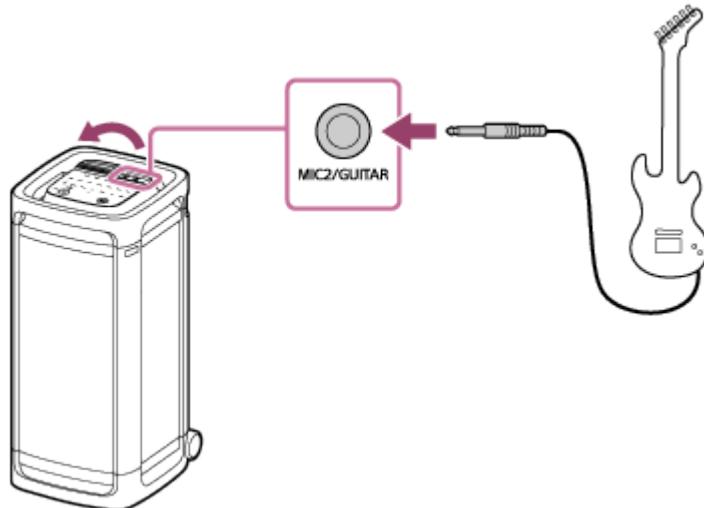
5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

ギターをつないで使う

お手持ちのギターをスピーカーのMIC2/GUITAR端子（Φ 6.3 mm）につなげることによって、ギターからの音を聞くことができます。スピーカーのMIC1端子（Φ 6.3 mm）に外部マイク（市販）をつないで、ギターを弾いたり、一緒に歌ったりすることもできます。

- 1 スピーカーのMIC・GUITARレベルつまみをMIN（最小）側に回して、ギターの音量を下げる。
- 2 ギター用シールドケーブル（市販）を使用して、ギターをスピーカー上面のMIC2/GUITAR端子につなぐ。



- 3 スピーカー上面のGUITARボタンを押す。
スピーカーのGUITARランプが白色に点灯します。
- 4 ギターを弾き、ギターの音量を調整する。
スピーカーからギターの音が出力されます。

GUITARモードをオフにするには

スピーカー上面のGUITARボタンをもう一度押してください。

ご注意

- スピーカーからギターを取り外す前に、MIC・GUITARレベルつまみをMIN（最小）側に回して、ギターの音量を下げてください。
- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、自動電源オフ機能はオフになります。
- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかりと閉めてください。

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

“Sony | Sound Connect”アプリでできること

“Sony | Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとスピーカーをBLUETOOTH接続すると、以下のことができます。

できること

- スピーカーのソフトウェアアップデート
- 通知音、音声ガイダンスの設定
- Bluetooth接続品質（音質優先／接続優先）の切り替え
- スピーカーの電源オフ
- いたわり充電設定
- Bluetoothスタンバイ設定
- 自動電源オフ機能の設定
- STAMINAの設定
- タッチパネルバックライトの自動オフ
- マルチポイント接続中の機器変更
- スピーカーのソフトウェアバージョンの確認
- スピーカーとスマートフォンとのBluetooth接続状態表示
- Bluetooth接続コーデックの表示
- Stereo Pair機能やParty Connect機能の状態表示
- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの充電式電池の残量表示
- 音楽の再生／一時停止、前（または再生中）の曲の頭出し／次の曲の頭出し
- 音楽再生時の音量調節
- ライティング機能
- BLUETOOTH接続した機器、OPTICAL IN端子、AUDIO IN端子またはUSB端子で接続した機器の再生の切り替え
- TV Sound Boosterのオン／オフ切り替え
- かんたん機器登録（ペアリング）
- Party機能（DJ Control/Party Light/Karaoke）

ヒント

- オーディオ機器によって“Sony | Sound Connect”アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

関連項目

- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

“Sony | Sound Connect”アプリをインストールする

- 1 Google PlayストアまたはApp Storeから“Sony | Sound Connect”アプリをダウンロードしてスマートフォンにインストールする。



Sony Sound Connect 

- 2 インストールが終了したら、“Sony | Sound Connect”アプリを起動する。

関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

“Sony | Sound Connect”アプリからサポート情報を見る

“Sony | Sound Connect”アプリから最新のサポート情報を見ることができます。

- ① “Sony | Sound Connect”アプリ画面の【ヘルプ】から、サポートページを閲覧する。
- ② 参照したい項目を選ぶ。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

“Sony | Sound Connect”アプリを使ってスピーカーの最新のソフトウェアをインストールすることで、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決したりすることができます。

常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

スピーカーの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法について詳しくは、サポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

“Sony | Sound Connect”アプリで [ソフトウェアの自動ダウンロード] 設定を有効にしている場合、自動的にソフトウェアのダウンロードと転送が開始されます。

以下の方法でも、スピーカーのソフトウェアアップデートを行うことができます。

- 1 “Sony | Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンに、サーバーからアップデート用ソフトウェアをダウンロードする。
- 2 スマートフォンからスピーカーへアップデート用ソフトウェアを転送する。
- 3 画面の表示に従ってアップデートを行う。

ご注意

- アップデートで使用しているスマートフォンに他のBLUETOOTH機器が接続されている場合、アップデートが完了するまで、すべてのBLUETOOTH機器の電源を切ってください。スマートフォンにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- スピーカーのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
 - スマートフォンにある、“Sony | Sound Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
 - スピーカーとスマートフォンを充分に充電する。
 - スピーカーとアップデートで使用するスマートフォンをできるだけ近づけてアップデートを行う。
 - 周辺の無線LAN機器やBLUETOOTH機器などの近くでアップデートを行わない。
 - アップデートはスマートフォンの省電力モード*をオフにして行う。お使いのスマートフォンのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。

* 名称はお使いのスマートフォンによって異なります。

関連項目

- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

ランプ表示

CHARGE (充電) ランプ (オレンジ)

消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電池の電池残量が10%以下になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されなければ充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内で付属の電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 充電中の内蔵充電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。

（電源）ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯（白）	電源が入っています。
点灯（オレンジ）	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっています。

	<ul style="list-style-type: none"> スピーカーの-/+（音量）をタップすると、1回点滅（白）します。 スピーカーの-/+（音量）の操作時に、音量が最小（0）または最大（50）になると3回点滅（白）します。 スピーカーのライティングカラー選択でライトの色を変えると、1回点滅（白）します。 スピーカーのライティングカラー選択で現在設定されているライトの色を選択すると、3回点滅（白）します。 スピーカーの▶▷（再生）と-（音量）を同時に約5秒間タッチし、自動電源オフ機能がオフに切り替わると、3回点滅（オレンジ）します。 スピーカーの▶▷（再生）と-（音量）を同時に約5秒間タッチし、自動電源オフ機能がオンに切り替わると、2回点滅（オレンジ）します。 スピーカーの▶▷（再生）と＊（BLUETOOTH）を同時に約2秒間タッチし、BLUETOOTH接続品質が「接続優先」に切り替わると、3回点滅（白）します。 スピーカーの▶▷（再生）と＊（BLUETOOTH）を同時に約2秒間タッチし、BLUETOOTH接続品質が「音質優先」に切り替わると、2回点滅（白）します。 アップデートの進捗によって、⌁（電源）ランプ（白）の点滅状態が変わります（4回点滅から1回点滅し、その後消灯*）。 ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、＊（BLUETOOTH）ランプ（青）と同時に3回点滅（白）します。
ゆっくり点滅（白）	内蔵ソフトウェアのアップデート中です。
2回ずつ点滅（オレンジ）	内部温度や内蔵充電池の異常を検出しています。スピーカーの電源を切り、電源コードを抜いて、しばらく待ってからリストア（再起動）してください。詳しくは、「充電に関するご注意」をご確認ください。
3回ずつ点滅（オレンジ）	タッチ操作の無効、BLUETOOTH接続の切断などの異常を検出しています（電気回路エラー）。しばらく待ってから「 スピーカーをリストア（再起動）する 」の手順に従い、スピーカーをリストア（再起動）してください。
4回ずつ点滅（オレンジ）	ソフトウェアアップデートがエラーになっています。

* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

＊（BLUETOOTH）ランプ（青）

消灯	BLUETOOTH機能がオフになっています。
点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
点滅	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアアップデートがエラーになっています。 ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、⌁（電源）ランプ（白）と同時に3回点滅します。

	<p>BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。</p>  <p>2回ずつ点滅</p>
	<p>BLUETOOTH接続待ち状態です。</p>  <p>ゆっくり点滅</p>

マルチカラーランプ（ULTボタン）

点灯	サウンドモードがULT1またはULT2に設定されています。
消灯	サウンドモードがULT1またはULT2以外に設定されています。

GUITARランプ（白）

点灯	GUITARモードがオンになっています。
消灯	GUITARモードがオフになっています。

ECHOランプ (白)

点灯	マイクエコーのレベルが1/2/3に設定されています。
消灯	<ul style="list-style-type: none"> マイクエコーがオフになっています。 マイクエコーのレベルが3の状態でスピーカーのECHOをタップすると、マイクエコーがオフになり、消灯します。 カラオケ機能がオフになっています。
点滅	マイクエコーのレベルが1または2の状態でスピーカーのECHOをタップすると、1回点滅します。

KEY CONTROL **b** (フラット) ランプ (白)

点灯	キーコントロールの b (フラット) が-1から-6に設定されています。
消灯	<ul style="list-style-type: none"> キーコントロールの b (フラット) が0から+6に設定されています。 カラオケ機能がオフになっています。
点滅	<ul style="list-style-type: none"> スピーカーのKEY CONTROL b (フラット) をタップすると、1回点滅します。 キーコントロールの b (フラット) が-6に設定された状態でスピーカーのKEY CONTROL b (フラット) をタップすると、3回点滅します。

KEY CONTROL **#** (シャープ) ランプ (白)

点灯	キーコントロールの # (シャープ) が+1から+6に設定されています。
消灯	<ul style="list-style-type: none"> キーコントロールの # (シャープ) が-6から0に設定されています。 カラオケ機能がオフになっています。
点滅	<ul style="list-style-type: none"> スピーカーのKEY CONTROL # (シャープ) をタップすると、1回点滅します。 キーコントロールの # (シャープ) が+6に設定された状態でスピーカーのKEY CONTROL # (シャープ) をタップすると、3回点滅します。

CONNECTランプ (白)

ゆっくり点滅	Party Connect機能待ち状態です。Party Connect機能での接続に失敗したときも点滅します。
点灯	Party Connect機能を使用中です。Party Connect機能で接続しているすべてのスピーカーのCONNECTランプが点灯します。

STEREO PAIRランプ（白）

ゆっくり点滅	Stereo Pair機能待ち状態です。Stereo Pair機能での接続に失敗したときも点滅します。
点灯	Stereo Pair機能を使用中です。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sony | Sound Connect”アプリでできること](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／仕様・保証書」をご確認ください。
- 重要な情報は、スピーカーの背面（キャップ内側）に表示してあります。

電源コードについて

- 付属の電源コードはスピーカー専用です。他の機器ではご使用になれません。
- 長時間使用しない場合はコンセントから電源コードを抜いてください。電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

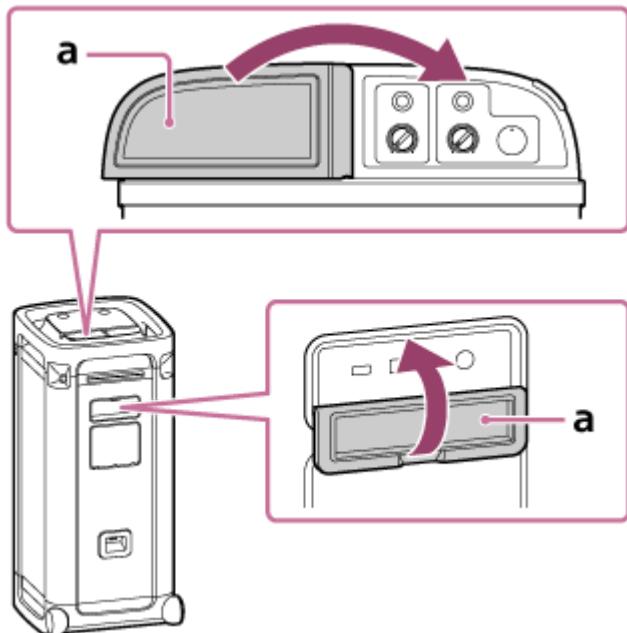
取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - ヘアドライヤーなどからの熱風があたる所
 - ほこりの多い所
 - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- スピーカーは防磁型ではありません。スピーカーの上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがあります、故障ではありません。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

- 長期間使用しない場合、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ライト点灯状態でハンドルに長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。通電中にスピーカーを持ち運ぶ際には、ライト（ライティング機能）をオフにしてください。
- スピーカーの通風孔をふさぐと、内部の温度が上昇し、故障の原因となることがあります。通風孔を絶対にふさがないでください。
- スピーカーユニットの開口部から異物を入れないでください。
- 水がかからないようご注意ください。スピーカーは防水仕様ではありません。
- もしも水や異物が入ったときは、すぐにスピーカーの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、そのまま何もせずソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- スピーカーのフラットトップ構造により防滴性能は向上しておりますが、全ての状況において保証するものではありません。
- 誤って液体がかかった場合は、すぐに乾いた布で拭き取ってください。
- キャップ（a）は、防滴性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。



- タッチセンサーは、直接指で触れて操作してください。
- 濡れた手で操作しないでください、誤動作の原因となります。
- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- スピーカーのライトの発光部は、直視しないでください。
- キャスターの車軸に砂や木コリが付着したり、草や糸クズが巻き付いたりしますと、キャスター故障の原因となりますのでご注意ください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

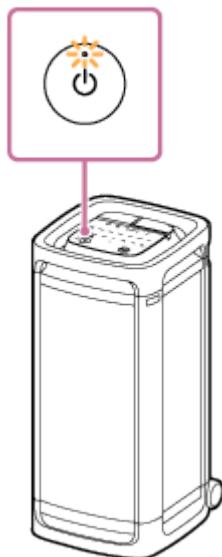
充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くかかる場合があります。
- 内蔵充電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電池の容量は少しずつ低下します。いっぱいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーが内部温度や内蔵充電池の異常を検知すると、スピーカーの「（電源）ランプ（オレンジ）が2回ずつ点滅します。



異常が検出された場合は、スピーカーの電源を切り、電源コードを抜いてしばらく待ってからリストア（スピーカーの「（電源）ボタンを約10秒間押し続ける）を行ってください。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

- 充電時間は内蔵充電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5°C～35°Cの環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5°C以下になる場合もありますのでご注意ください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがあります、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 充電中の内蔵充電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。

関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部をビニールテープなどで絶縁してリサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページ <http://www.jbrc.com> を参照して下さい。



Li-ion

スピーカーを廃棄する

スピーカーを廃棄するときは、環境保護のため内蔵リチウムイオン充電池を取り外してください。内蔵充電池を取り外す前に、スピーカーを以下の状態にしてください。

- スピーカーの電源コードを、電源コンセントから抜く。
- スピーカーを内蔵充電池のみで使用して、電池残量を使い切ってから電源を切る。



- スピーカーを廃棄するとき以外は絶対に充電池収納ふた (a) を開けないでください。



- 一般ごみ（不燃ごみ）と一緒に廃棄しないでください。火災や破裂の原因となることがあります。

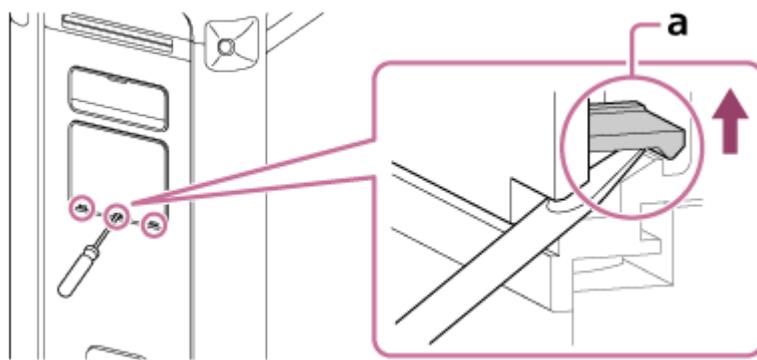


- 内蔵充電池と基板をつないだままにしておくと電気が流れ危険です。基板から充電コネクターを外してください。外すときは、周りの部品の内部に触れないようにご注意ください。

内蔵充電池を取り外すには

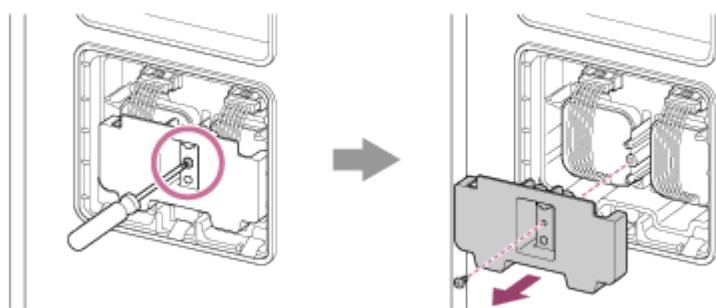
- スピーカーの背面にある充電池収納ふたを取り外す。

充電池収納ふたの下側3か所にある隙間に、ドライバーなどを差し込んでツメ (a) を外し、充電池収納ふたを取り外します。



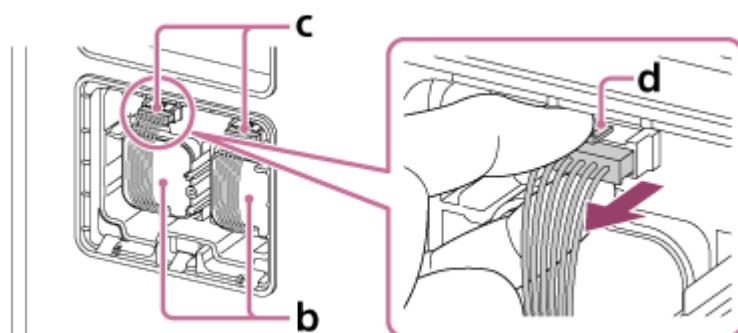
2 充電池ブラケットを取り外す。

充電池ブラケットの中央にあるネジ（1か所）を外し、充電池ブラケットを取り外します。



3 内蔵充電池（b）と基板をつないでいる、充電コネクター（c）を外す。

充電コネクターの上部にあるフック（d）を指で挟み、ロックを解除しながら手前に抜きます。



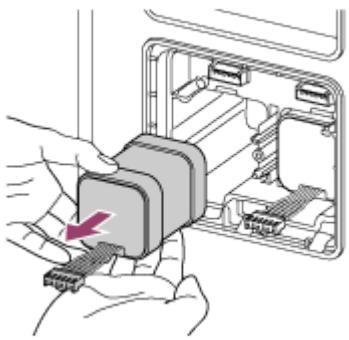
ご注意

- 充電コネクターを抜くときは、コードを引っ張って抜かず、必ず充電コネクター本体を持って抜いてください。

もう片方の充電コネクターも、同様の手順で外します。

4 内蔵充電池の上下を持って引き出す。

片方の手で内蔵充電池の下側を支えながら、1つずつ両手で引き出します。



ご注意

- 内蔵充電池を引き出すときは、充電コネクターやコード部分ではなく、必ず内蔵充電池本体を持ってください。

5 充電池ブラケットと充電池収納ふたを戻す。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーのお手入れのしかた

下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、乾いた柔らかい布、または水やぬるま湯に浸して固く絞った布で汚れを取りのぞいてください。汚れの種類によっては取りのぞけない場合もあります。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 5.3

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをします。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.400 0 GHz ~ 2.483 5 GHz)

対応コンテンツ保護

SCMS-T方式

伝送帯域 (A2DP)

20 Hz ~ 20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11ax/b/g/n) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- お使いの環境により、高いピットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。

- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/25/>
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、MacおよびmacOSは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- MicrosoftおよびWindows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。
- LDACおよびLDACロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

困ったときのこと

困ったときは、下記の流れに従ってください。

1. スピーカーを充電する。



2. 接続機器（スマートフォン、パソコンなど）を再起動する。



3. “Sony | Sound Connect”アプリのメニューからサポートサイトにアクセスし、該当するトラブルと解決方法を調べる。または下記のサポートサイトを確認する。

https://www.sony.jp/support/active-speaker/products/ult_tower9.html

4. スピーカーをリスタート（再起動）する。



5. スピーカーを初期化する。



6. それでも正常に動作しない場合は、下記のソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

<https://www.sony.net/support-contact>

関連項目

- 充電する
- スピーカーをリスタート（再起動）する
- スピーカーを初期化する

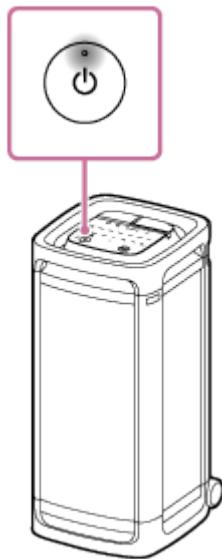
ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下のような場合は、スピーカーの（電源）ボタンを約10秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。

再起動中はスピーカーの電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。



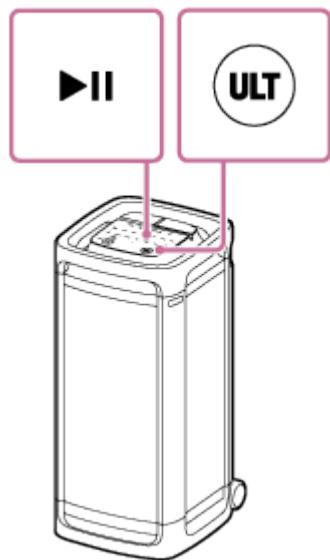
ご注意

- リスタートしても、ペアリング情報は削除されません。ただし、ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。新たな機器をペアリングした場合は、一度スピーカーの電源を切ってから再度電源を入れて、リスタートしてください。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーをお買い上げ時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、スピーカーの▶II（再生）をタッチしながら、ULTボタンを電源が切れるまで同時に5秒以上押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレススピーカー
ULT TOWER 9

主な仕様

スピーカー部

スピーカー形式

3way バスレフ型

使用スピーカー

ウーファーユニット：約320 mm × 320 mm (1)

ミッドレンジユニット：直径約120 mm (2)

トウイーター：直径約50 mm (2), Front

トウイーター：直径約40 mm (2), Rear

アンプ部

実用最大出力

付属の電源コードを使用してコンセントに接続時：70 W + 70 W (全高調波歪 10%、1 kHz、4 Ω)

内蔵充電池駆動時：70 W + 70 W (全高調波歪 10%、1 kHz、4 Ω)

電源部・その他

入力

- USB端子 Aタイプ (マスストレージクラスのみに対応)
- AUDIO IN端子 (Φ 3.5 mm)
- 光デジタル音声入力端子 (PCM : fs=32/44.1/48/96 kHz)
- MIC1 端子 (Φ 6.3 mm)
感度 14 mV、インピーダンス 10 kΩ
- MIC2/GUITAR 端子 (Φ 6.3 mm)
感度 14 mV、インピーダンス 10 kΩ (GUITARモード：オフ時)
感度 300 mV、インピーダンス 500 kΩ (GUITARモード：オン時)

DC OUT

USB 端子 Aタイプ (接続機器の充電用) (5 V、最大1.5 A)

電源

AC 100 V, 50/60 Hz、内蔵充電池を使用

消費電力

約153 W (内蔵充電池充電中)

待機電力

2.0 W以下 (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン)

0.3 W以下 (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ)

使用温度範囲

5 °C～35 °C

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）

最大突起部含む

約410 mm × 910 mm × 456 mm

質量（内蔵充電池含む）

約29.6 kg

ヒント

- 内蔵充電池の充電時間およびBLUETOOTH機器再生持続時間については、「[充電する](#)」をご確認ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 15 Pro Max、iPhone 15 Pro、iPhone 15 Plus、iPhone 15、iPhone 14 Pro Max、iPhone 14 Pro、iPhone 14 Plus、iPhone 14、iPhone SE (3rd generation)、iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE (2nd generation)、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPod touch (7th generation)

(2024年9月現在)

ご注意

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。
- 製品に同梱されている「使用上のご注意／仕様・保証書」には上記以外の仕様情報も記載されている場合がありますのでご覧ください。

5-064-379-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation